

洋野町内試掘調査報告書

風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
(2021年度調査)

2023

岩手県洋野町教育委員会

洋野町内試掘調査報告書

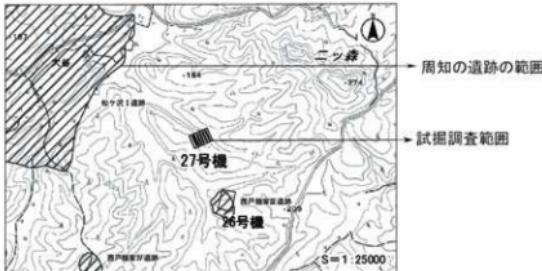
風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
(2021 年度調査)

例　　言

1. 本報告書は、岩手県九戸郡洋野町内において実施される風力発電事業に伴う事前の埋蔵文化財確認試掘調査結果を収録したものである。
2. 試掘調査に係る費用は事業主にご負担いただいた。事業主は次の通りである。
洋野風力開発株式会社
3. 試掘調査は、洋野町教育委員会が主体として実施したもので、株式会社四門が調査支援業務を行った。
調査責任者：千田政博（洋野町教育委員会）
調査員：稲村晃嗣、阿部孝行、小川達城、春日貴明、金子堅二、田中雄大、布村晋士、山中慶太（株式会社四門）
4. 本書の編集・構成は稲村、田中が行い、執筆については第Ⅰ・Ⅲ・Ⅴ章を千田、第Ⅱ・Ⅳ章を春日、田中が担当した。
5. 第Ⅲ章洋野町内の遺跡については、令和4年(2022)4月時点での岩手県遺跡台帳に基づいた。
6. 試掘調査作業において、下記の方々にご協力をいただいた。(五十音順、敬称略)
岩谷タミ、川戸ちせ、館野隆、塙野忠男、長根山一、南利幸、有限会社薩摩建設
7. 報告書作成に際して、下記の方々にご協力をいただいた。(五十音順、敬称略)
石井夏樹、石倉鈞、岩尾和彦、桐生多美子、金城真理子、佐伯紀子、坂口美優、瀧谷貴子、高橋可南子、高橋美緒、田丸美紀、續石貴子、西村素子、早坂美由紀、増田美幸、松崎昇、松丸信治、百瀬貴子、横山香
8. 基準点の測量は、株式会社北山測量設計に委託した。
9. 調査で得られた出土遺物・諸記録等については、洋野町教育委員会で保管・管理している。
10. 引用・参考文献は文末に収めた。

凡　例

1. 第1図・第2図・第7図は、国土地理院発行の50,000分の1の地形図を複写して使用した。
2. 第IV章の調査結果に掲載した地形図は、国土地理院発行の25,000分の1の地形図を複製・加筆・修正して使用した。



目 次

例言	
凡例	
I. 試掘調査に至る経過	2
II. 試掘調査の概要	2
III. 洋野町内の遺跡	3
IV. 試掘調査結果	22
<第6次試掘調査>	
風力発電12号機	22
風力発電22号機	22
風力発電25号機	23
風力発電27号機	23
風力発電31号機	24
<第7次試掘調査>	
風力発電1号機	24
風力発電新3号機	25
変電所	25
V. 試掘調査のまとめ	30
報告書抄録	

表目次

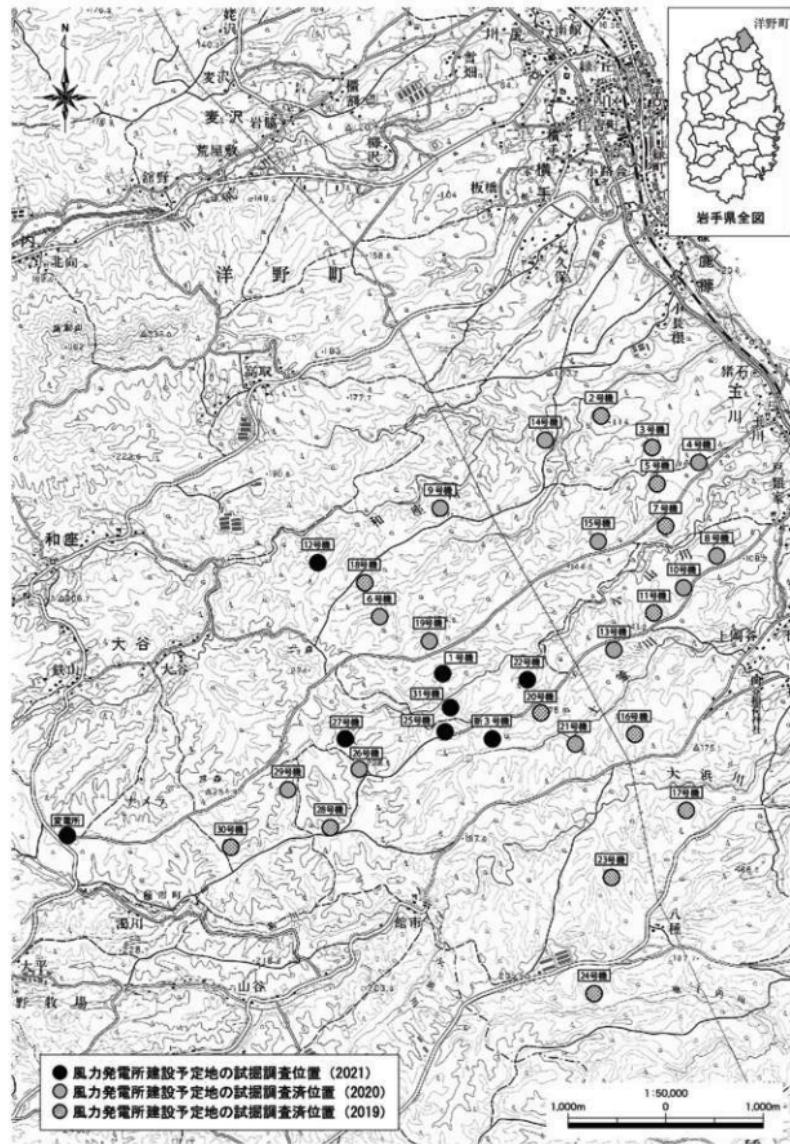
第1表 町内の遺跡一覧（1）	10	第1表 町内の遺跡一覧（8）	17
第1表 町内の遺跡一覧（2）	11	第1表 町内の遺跡一覧（9）	18
第1表 町内の遺跡一覧（3）	12	第1表 町内の遺跡一覧（10）	19
第1表 町内の遺跡一覧（4）	13	第1表 町内の遺跡一覧（11）	20
第1表 町内の遺跡一覧（5）	14	第2表 試掘調査結果一覧	31
第1表 町内の遺跡一覧（6）	15	第3表 出土遺物観察表（土器）	36
第1表 町内の遺跡一覧（7）	16	第4表 出土遺物観察表（石器）	36

図版目次

第1図 試掘調査位置図	1	第5図 深掘土層序（31号機・1号機）	28
第2図 町内遺跡分布図	9	第6図 深掘土層序（新3号機・変電所）	29
第3図 深掘土層序（12号機・22号機）	26	第7図 新規発見の遺跡位置図	32
第4図 深掘土層序（25号機・27号機）	27		

写真図版目次

写真図版 1 出土遺物	33	写真図版 8 第6次試掘調査	41
写真図版 2 出土遺物	34	写真図版 9 第6次試掘調査	42
写真図版 3 出土遺物	35	写真図版 10 第6次試掘調査	43
写真図版 4 第6次調査地全景	37	写真図版 11 第6次試掘調査	44
写真図版 5 第6次調査地全景	38	写真図版 12 第7次試掘調査	45
写真図版 6 第6次・第7次調査地全景	39	写真図版 13 第7次試掘調査	46
写真図版 7 第7次調査地全景	40		



第1図 試掘調査位置図

I. 試掘調査に至る経過

試掘調査は、洋野風力開発株式会社による風力発電事業に伴い実施されたものである。事業計画では洋野町内の31箇所に風車及び変電所を建設するもので、平成30年9月6日、事業者から洋野町教育委員会教育長あてに事業地の埋蔵文化財包蔵地の所在について照会があり、事業地内の掘削面積や建設数を踏まえ、分布調査が必要であると回答した。その後同年10月5日、分布調査の依頼書が提出され、事業地を確認したところ、地形等の状況から全ての建設予定地において埋蔵文化財確認試掘調査が必要であると回答した。

平成31年3月29日、事業者より洋野町教育委員会教育長あてに試掘調査依頼書が提出され、各風車建設工事箇所の7,000m²を対象に埋蔵文化財確認試掘調査に着手した。これまでに第1次から第5次の試掘調査を実施し、令和元年度は13箇所、令和2年度は12箇所の試掘調査を終えた。詳細については、洋野町埋蔵文化財調査報告書第10集『洋野町内試掘調査報告書（2019年度調査）』及び同第12集『洋野町内試掘調査報告書（2020年度調査）』に記載のとおりである。

令和3年度は、第6次及び第7次の試掘調査を実施した。概要は下記のとおりである。

〈第6次試掘調査〉期間：令和3年4月5日～同年4月23日　試掘箇所：風車番号12号機、22号機、25号機、27号機、31号機　計5箇所　調査面積：各7,000m²

〈第7次試掘調査〉期間：令和3年6月28日～同年10月8日　試掘箇所：風車番号1号機、新3号機、変電所　計3箇所　調査面積：1号機及び新3号機各7,000m²、変電所4,500m²

調査の結果、第6次試掘調査の全5箇所、第7次試掘調査の新3号機及び変電所の2箇所の建設予定地において、遺構・遺物等が確認された。なお、1号機の建設予定地内における試掘調査では遺構・遺物等は確認されなかったが、遺物が表面採集され新規発見の跡となつた。

II. 試掘調査の概要

今回の試掘調査は、31箇所の風力発電所建設予定地の内、7箇所と変電所について実施し、風力発電所建設予定地の1箇所あたりの調査対象面積が7,000m²（100m×70m）、変電所については調査対象面積が4,500m²で、調査地内に幅15mのトレンチ（試掘坑）を設定した。トレンチは重機により表土掘削後、動巻等を用いて人力により遺構の確認を行った。また、トレンチ内の壁についても、樹木根及び草根を除去し、継縫巻や両刃鎌等を用いて壁面での遺構の確認にも努めた。

トレンチは地形等を考慮しながら任意により設定したもので、掘削は遺構確認面の地山（八戸火山灰層上位面相当）までとした。

遺構確認作業と並行して検出された遺構プラン等を作図した。遺構名については、溝状土坑、炭窯跡のように特定できるものは名称を付したが、木根の痕跡や現代までの搅乱などがあり、遺構と判断することが難しく、精査が必要と判断したものは、土坑類も含めて全て不明遺構とした。

各調査地内で土層序観察のための深掘りを行い、堆積状況を観察し、各土層の注記をした。記録写真はデジタル一眼レフカメラを用いて撮影し、調査終了後は無人航空機（ドローン）による空中撮影を行つた。

III. 洋野町内の遺跡

洋野町内に所在する遺跡は、令和4年(2022)4月現在、岩手県遺跡台帳に251遺跡が登録されている。平成23年(2011)以降、三陸沿岸道路建設や再生可能エネルギー事業等に伴う試掘調査により新規発見の遺跡が増加している。

町内遺跡詳細分布調査は、旧種市町が行った平成16年度(2004)の角浜・伝吉・平内・麦沢(姥沢)地区の分布調査のみである。旧大野村分についても実施しておらず、町内には未発見の遺跡が多く所在するものと想定される。町内の発掘調査は岩手大学草間俊一氏により昭和30年(1955)から昭和136年(1961)にかけて遺跡の踏査と発掘調査が行われたのが最初であるが、その後平成25年度(2013)までの調査事例は数件にとどまっていた。平成26年度(2014)以降、三陸沿岸道路建設事業等に伴う発掘調査により調査事例が急激に増加したもの、町内に所在する遺跡の様相については不明な部分が多い。

旧石器時代の遺跡として、中野地区の尺沢遺跡(222)が登録されている。同遺跡は令和元年度(2019)、久慈地区汚泥再生処理センター建設事業に伴う洋野町教育委員会による発掘調査で、ナイフ形石器が出土している。その他にも『角川日本地名大辞典3 岩手県』には、"鉄山遺跡"、"有家遺跡"と未登録遺跡の記載があり、いずれも高館火山灰層最上部から旧石器が発見されたとあるが、詳細は不明である。

縄文時代の遺跡数は、全体の7割以上を占める。草創期の遺跡として鹿糠浜I遺跡(198)、板橋II遺跡(221)があり、いずれも爪形文土器が出土している。板橋II遺跡では、公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター(以下岩手県埋蔵文化財センターに略称する)による令和元年度(2019)の発掘調査において出土したものである。爪形文が矢羽根状に並ぶことから、八戸市黄壁遺跡で出土した爪形文土器に近いものとみられる。

早期の遺跡として、ゴッソー遺跡(20)、大宮II遺跡(47)、大宮I遺跡(48)、宿戸遺跡(199)、中野城内遺跡(203)、尺沢遺跡(222)などがある。旧石器が出土した尺沢遺跡では、日計式の押型文土器が出土し、同時期とみられる石器も出土している。また、岩手県埋蔵文化財センターによる平成6年度(1994)のゴッソー遺跡発掘調査では日計式土器、魚骨回転文土器が出土している。

貝殻文の土器が出土した事例は古く、昭和36年(1961)の草間氏による大宮遺跡の発掘調査時に出土したものが、岩手県で初めて復元された貝殻文の尖底土器と報告がある。宿戸遺跡(199)では、岩手県埋蔵文化財センターによる平成28年度から30年度(2016~2018)の発掘調査で、早期中葉から前期前葉の堅穴住居跡が多数検出され、白浜式から寺の沢式までの土器が多く出土した。白浜式土器は中野城内遺跡(203)の発掘調査でも出土している。

前期の遺跡として、ゴッソー遺跡(20)、上のマッカ遺跡(43)、北ノ沢I遺跡(163)、鹿糠浜I遺跡(198)、宿戸遺跡(199)、小田ノ沢I遺跡(200)、田ノ端II遺跡(209)などがある。ゴッソー遺跡では、平成6年度(1994)の発掘調査で、前期初頭のコンバス文土器や押型文土器が出土している。鹿糠浜I遺跡では、岩手県埋蔵文化財センターによる平成29年度・30年度(2017~2018)の発掘調査で、前期初頭から前葉にかけての土器が多量に出土した。また、北ノ沢I遺跡の発掘調査では、円筒下唇d2式から上唇b式にかけての土器の捨て場であることが確認された。

中期の遺跡として、千敷平遺跡(4)、ゴッソー遺跡(20)、上のマッカ遺跡(43)、北ノ沢I遺跡(163)などがある。平成27年度(2015)洋野町教育委員会によるゴッソー遺跡の発掘調査では、中期初頭の堅穴住居跡が1棟発見され、三重の入れ子にした土器埋設炉と単体の土器埋設炉が並列した状態で出土した。その入れ子の土器埋設炉の中からヒエの胚乳が検出されている。

後期の遺跡として、平内II遺跡(65)、上水沢II遺跡(92)、西平内I遺跡(185)、南川尻遺跡(194)、サンニヤI遺跡(195)、北鹿練遺跡(196)、下向I遺跡(202)、続石遺跡(213)、サンニヤIII遺跡(218)などがある。町内では、縄文時代後期の遺跡が最も多く、溝状土坑(陥し穴状遺構)と後期前葉の土器が出土する遺跡が多数を占

める。平内Ⅱ遺跡は洋野町教育委員会により、平成11年度(1999)から平成25年度(2013)の間、延べ6箇年発掘調査が行われた。屋外炉、集石、焼土遺構、溝状土坑が検出されており、出土した土器は主に後期前葉に位置付けられる。上水沢Ⅱ遺跡は平成12年度(2000)の岩手県埋蔵文化財センターによる発掘調査で、後期前葉から後葉の堅穴住居跡が11棟発見された。

西平内Ⅰ遺跡(185)では、平成26年度・27年度(2014・2015)の三陸沿岸道路建設事業に伴う発掘調査において、集石群59基、弧状の石列1基、整地層2枚、掘立柱建物跡5棟、堅穴住居跡5棟、堅穴状遺構1基の他、埋設土器、焼土遺構、炉跡などが発見された。その後、令和元年度(2019)の洋野町教育委員会によるトレンチ発掘調査で、弧状の石列は環状列石であることが明らかになった。同遺跡は平成30年(2018)に町史跡に指定されている。

なお、三陸沿岸道路建設事業に伴う発掘調査が行われた遺跡で、後期に属する堅穴住居跡が検出された遺跡は、上のマッカ遺跡(43)、西平内Ⅰ遺跡(185)、南川尻遺跡(194)、サンニヤⅠ遺跡(195)、北鹿糠遺跡(196)、鹿糠浜Ⅱ遺跡(197)、鹿糠浜Ⅰ遺跡(198)、宿戸遺跡(199)、小田ノ沢Ⅰ遺跡(200)、南鹿糠Ⅰ遺跡(206)、北玉川Ⅰ遺跡(208)、板橋Ⅱ遺跡(221)があり、ほとんどが前葉のものである。宿戸遺跡では前葉の他に中葉・後葉のものも検出されており、南川尻遺跡は後葉のみである。

晩期の遺跡として、たけの子遺跡(21)、大平遺跡(32)、ニサクドウ遺跡(58)、戸類家遺跡(61)、田ノ沢遺跡(63)などがある。特にたけの子遺跡は町内で晩期を代表する遺跡である。昭和36年度(1961)、岩手県遺跡台帳作成調査において、太平洋戦争時間帯の際には多数の土器が出土し、その後植林はされたが包含層は良好で重要な遺跡との報告がある。洋野町立種市歴史民俗資料館収蔵の考古資料の多くはこの遺跡からの出土である。戸類家遺跡は昭和32年(1957)に慶應義塾大学江坂輝彌氏による発掘調査が行われており、土器、石器の他に土偶が出土し、現在、慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室に収蔵されている。また、昭和7年(1932)には岩手県史跡名勝天然記念物調査会委員であった小田島祿郎氏が旧種市町を訪れており、その時に採集された田ノ沢遺跡、八木貝塚(37)の出土遺物が岩手県立博物館に収蔵されている。

なお、貝塚遺跡としてホックリ貝塚(33)、八木貝塚(37)、小子内貝塚(40)、黒マッカ貝塚(41)がある。ホックリ貝塚では、洋野町の玉沢重作氏により岩手県で初めて縄文時代の製塙土器が発見された。海岸付近に位置する同貝塚は、昭和24年(1949)に行われた造船所の建設工事によりほぼ壊滅したとみられるが、製塙遺跡であつた可能性がある。このほか縄文時代の製塙土器は、ゴッソー遺跡(20)の平成12年度(2000)岩手県埋蔵文化財センターによる発掘調査でコンテナ約1箱分出土している。洋野町立種市歴史民俗資料館には、たけの子遺跡(21)で採集された縄文時代の製塙土器が多数収蔵されている。また、平成16年度(2004)の種市町内遺跡詳細分布調査において、南平内Ⅰ遺跡(182)より製塙土器が縄文晩期の土器とともに発見された。同遺跡は現在の汀線まで約150mの距離であるが、時代によっては汀線付近であった可能性もある。遺跡の残存状況も良くないため詳細は不明であるが、位置から推測すると製塙を行った遺跡であることも考えられる。製塙土器は、鹿糠浜Ⅰ遺跡(198)の発掘調査でも出土している。

弥生時代の遺跡として、大平遺跡(32)、大宮Ⅱ遺跡(47)、大宮Ⅰ遺跡(48)、平内Ⅱ遺跡(65)、上水沢Ⅱ遺跡(92)、北玉川Ⅰ遺跡(208)などがある。先述した平内Ⅱ遺跡では、平成25年度(2013)の発掘調査で弥生時代前期後葉の堅穴住居跡が2棟検出されている。北玉川Ⅰ遺跡の発掘調査では、中期後半の堅穴住居跡が4棟検出された。上水沢Ⅱ遺跡の発掘調査では弥生時代後期の堅穴住居跡が1棟検出され、土器がコンテナ約1箱分出土している。

古墳時代の遺跡については、袖山遺跡(38)において、剣形の石製模造品が表面採集されている。同品も玉沢重作氏により発見されたもので、長さ42cm、最大幅1.5cm、厚さは最大で4mm、重さは3.6g、石質は北上山地が産出地の蛇紋岩で、色調は暗緑灰色である。茎の表現が簡略化された二等辺三角形に三角形を付加した形状で、全体が丁寧に研磨されて、頭部には垂下孔とみられる径2mmの穿孔があり、表面は錫が表現されている。形状か

ら5世紀後葉より古い可能性がある。袖山遺跡は標高約50mの海岸段丘上に立地し、主な時代は縄文時代であるが、石製模造品の他には当該期の遺物は発見されていない。昭和28年(1953)に東北大伊東信雄氏が東北地方の石製模造品の集成を発表した「東北地方に於ける石製模造品の分布とその意義」により同品が紹介され知られるようになった。

古代の遺跡として、城内遺跡(11)、ニサクドウ遺跡(58)、二十一平遺跡(69)、八森遺跡(73)、鹿鳴浜II遺跡(197)、サンニヤII遺跡(205)、館野遺跡(207)などがある。サンニヤII遺跡では、平成26年度・27年度(2014・2015)の岩手県教育委員会による発掘調査で、8世紀後半から9世紀前半の時期の堅穴住居跡が3棟検出されている。また、国道45号線種市登坂車線整備事業に伴い、岩手県埋蔵文化財センターにより平成28年度(2016)に発掘調査が行われた八森遺跡でも8世紀代の堅穴住居跡が1棟検出されている。城内遺跡からは8世紀代と考えられる土師器の長胴甕、球胴甕、瓶、壺が出土している。また、草間氏の「種市の歴史(原始～中世)種市町諸遺跡の調査報告」によるとニサクドウ遺跡で土製支脚、土師器壺が出土している。

なお、上のマッカ遺跡(43)の発掘調査において、土師器と製塙土器を伴う堅穴建物跡が検出されている。また、床面からは2基の炉跡が検出されており、土師器の年代から10世紀後半から11世紀の製塙工房とみられる。

平安時代の製塙土器は、二十一平遺跡(69)でも出土している。同遺跡は岩手県と青森県境を流れる二十一川の南側の汀線付近に位置する。海岸整地に伴う重機での掘削により遺跡の存在が明らかになり、平成15年度(2003)に新規登録された。製塙土器、土製支脚が多量に散布し、被熱したような円礫もみられた。現在までにコンテナで約5箱分が採集されている。遺跡の立地、発見された遺物の状況から製塙を行った可能性が高いが、保存状況は重機での掘削により一部破壊されていると考えられる。また、未登録の遺跡ではあるが、駒木野智寛氏、相原淳一氏による古津波堆積層の調査に伴い海岸付近で採集された製塙土器もある。なお、古代の製塙土器は海岸から6.2kmの館野遺跡(207)でも採集されており、町内には縄文時代や古代の製塙土器、土製支脚を伴う遺跡が多く所在することが予想され、製塙遺跡の発見や製塙土器の資料の増加が見込まれる。

主な中世の遺跡として、城館跡が27遺跡登録されている。城館の分布調査が昭和59年(1984)に岩手県教育委員会により行われているが、ほとんどが城主などの詳細が不明である。

種市の城内地区には種市の居城である種市城跡が所在する。種市氏は中世から近世初期に当地方を領有していた三戸南部氏(後の盛岡南部氏)の家臣である。『南部藩参考諸家系図』(以後系図)によれば、種市中務(実名不詳)が三戸南部氏24代晴政から種市村、蛇口村(軽米町)並びに傍村賜り種市村に居住したとある。およそ16世紀半ば頃と推測されるが、それ以前のことは不明である。『奥南旧指録』には、三戸南部氏25代晴繼の股肱の臣として中務が久慈備前らと名を連ねており、三戸南部氏の有力家臣であったとみられる。系図によると、種市中務の長男光徳は同じく中務と称した。光徳は三戸南部氏26代信直(初代盛岡藩主)から種市村並びに傍村に600石を賜ったとある。『聞老遺事』によると、天正19年(1591)九戸政変の際に、信直方に属し18人の部下と鉄砲3挺、弓3張で参陣している。また、2代盛岡藩主利直の時に起きた慶長5年(1600)の岩崎合戦では、部下18人と参陣している。なお、系図には光徳の妻は根城南部氏(後の遠野南部氏)18代八戸政栄の弟新田政盛の娘であることが記されている。

その後光徳の長男孫三郎が家督を継いだ。『聞老遺事』によれば大坂夏の陣に出陣している。光徳と孫三郎父子は、初代盛岡藩主信直、2代盛岡藩主利直父子に仕え活躍した家臣であったが、孫三郎は3代盛岡藩主重直の時、罪ありということで禄を没収され、慶安2年(1649)に没している。

光徳の次男吉広は系図によれば、天正15年(1587)に初代盛岡藩主信直から閉伊口村(久慈市)を賜り住んでいたが、天正17年(1589)に蛇口村に替地を賜り、蛇口氏に姓を変えている。

岩手県遺跡台帳には、平時居住していた平城の種市城跡(16)と非常に立てこもったとされる山城の種市城跡(17)が登録されている。平城の種市城跡はJR八戸線種市駅より西へ約9kmに所在し、平城跡には現在でも馬

場屋敷、的場、神楽屋敷など当時の名残と思われる地名が存在する。そこから南西へ約1kmに山城の種市城跡が位置する。

天正18年(1590)、豊臣秀吉の朱印状により初代盛岡藩主信直が「南部内七郡」を安堵されると、八戸・九戸地方一帯は信直が直接支配することとなり、寛永4年(1627)に根城南部氏が伊達氏に対する備えを理由に遠野へ転封されると盛岡藩の直轄地になった。八戸には八戸城代が配置され、さらに八戸地方には八戸代官、九戸郡には久慈代官を派遣し支配に当たったようである。

寛文4年(1664)9月、3代盛岡藩主重直が跡継ぎを決めないままに死去した。同年11月、幕府は重直の次弟の重信と末弟の直房を呼び、盛岡藩10万石のうち8万石を重信に相続させ、残り2万石を直房に与え、新規に一藩をおこさせる処置を取った。寛文5年(1665)2月、盛岡藩より領地の配分が行われ、八戸を居城とし、三戸郡41箇村、九戸郡38箇村、志和郡4箇村、都合83箇村が付与された。八戸藩は、各村の支配のため通制という行政区域を用い、三戸郡には八戸廻・名久井通・長苗代通、九戸郡には軽米通・久慈通、志和郡には志和の行政区を設定し、各通には代官所を配置した。種市は八戸廻、大野は久慈通に属していた。

八戸藩の主な産業は、商業、林業、漁業、製塩業、製鉄業、造船業などがあり、特に製鉄は原料である砂鉄と燃料の薪炭材が豊富であったため盛んに行われた。製鉄に関する史料は八戸藩の藩庁の日記である「目付所日記」、「勘定所日記」、民間の史料では『晴山家文書』、『濵沢家文書』、『西町屋(石橋)文書』などがあり、様相を知ることができる。

製鉄の中心地は大野で、鉄山会所として日払所がおかれ、鉄山支配人が詰めて生産方を指揮した。天保9年(1838)には、大野の鉄山として玉川山、金取山、葛柄山、木沢山、大谷山、川井山、瀧山の七山があった。『晴山家文書』の天保8年(1837)「寛政年中より拾書」に鉄山支配人の経緯が記されているが、晴山文史郎から安永7年(1778)に初代晴山吉三郎へ受け継がれ、その後数人の支配人を経て、享和2年(1802)からは飛驒の浜谷(屋)茂八郎が引き継いだ。文政6年(1823)には、鉄山は藩営となり、石橋徳右衛門が支配人に就任して、その下支配人に二代目晴山吉三郎が就いた。さらに天保5年(1834)の百姓一揆後は、軽米の濱沢円右衛門が支配人を命じられ、天保9年からは江戸の美濃屋宗(惣)三郎(家臣名金子丈右衛門)へと移った経過が記されている。

近世の遺跡として、町指定史跡の有家台場(46)がある。「目付所日記」によると、八戸藩では幕府から異国船警戒の命を受けて、寛政3年(1791)に鉄砲堅・目付御用掛を任命し、異国船の警戒に当たらせたようである。寛政5年(1793)の中里覚右衛門書き上げの「堅場」には「大堅」として鮫村、麦生、「小堅」として八太郎浦、湊浦、小船渡浦、有家浦、中野浦の名があげられている。藩の日記などには異国船の出没記録がいくつかあるが、「目付所日記」によると文政8年(1825)有家浦の沖合15里に異国船一隻が近寄り、伝馬船二隻を出して上陸の様子を見せたので、弓・鉄砲衆など計34人の藩士が同日に派遣されたことが記されている。その後、安政元年(1854)八太郎・湊場尻・館鼻・塩越・鯨・小船渡・有家・久慈通に台場が築かれ、有家にも陣屋堅の役人が任命された。有家台場の現況は、八戸線の建設工事などで大部分が破壊されているものの、盛土遺構の一部が残存している。

製鉄関連の遺跡は、21箇所(旧種市町16箇所、旧大野村5箇所)登録されている。先述した七山の一つである大谷鉄山(26)は大谷地区にあり、鉄山操業により形成された集落とみられ、製鉄に関わった人々の子孫が多く居住している。製鉄関連の遺跡調査については、岩手県教育委員会の製鉄関連遺跡の詳細分布調査において、旧種市町5箇所、旧大野村35箇所の遺跡の所在を確認している。また、田村栄一郎氏によるたたら遺跡の踏査によると、旧種市町は鉄山跡12箇所の他、密錢場跡や鍛冶場跡など15箇所、旧大野村については製鉄関連の遺跡42箇所と鍛冶場跡を確認した結果報告がある。鉄滓が採集される遺跡が少なくとも60箇所以上にのぼり、未発見のものも含めると相当数になるとと考えられる。

なお、南八木遺跡(201)で古代から中世の製鉄関連の遺跡が発見された。少なからず近世以前のものも所在することが予想される。今後製鉄関連の詳細な町内全域の分布調査を行い、製鉄関連遺跡分布図の作成、遺跡の登

録作業が必要である。

製鉄以外の金・銀・銅・鉛鉱山のいわゆる非鉄鉱業については、八戸藩の日記類に僅かにみられるが、盛岡藩領に比べ八戸藩領内には大きな金山はなく、小規模な金山がいくつかあるのみとみられる。『梅内家文書』の慶安2年(1649)の「砂金採取運上金請取状」によると、沢尻、雪畠、小手沢、野そうけ山に金山があったことが記されている。岩手県遺跡台帳には砂金採取跡として、小手野沢金山(14)、ノソウケ金山(23)の2遺跡が登録されている。

<引用・参考文献>

- 伊東信雄 1953 「東北地方に於ける石製模造品の分布とその意義」『歴史第6輯』東北学学会
- 草間俊一 1963 「種市の歴史（原始－中世）種市町諸遺跡の調査報告」種市町役場
- 角川書店 1985 『角川日本地名大辞典3 岩手県』
- 岩手県教育委員会 1986 『岩手県中世城館分布調査報告書』岩手県文化財調査報告書第82集
- 田村栄一郎 1987 『みちのくの砂鉄いまいぎこ』
- (財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
1996 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第238集
- 岩手県教育委員会 1998 『岩手の貝塚』岩手県文化財調査報告書第102集
- (財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
2001 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第357集
- 岩手県久慈地方振興局久慈農村整備事務所・(財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
2002 『上水沢II遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第391集
- 岩手県種市町教育委員会 2004 『平内II遺跡発掘調査報告書』種市町埋蔵文化財調査報告書第1集
- 岩手県種市町教育委員会 2005 『種市町内遺跡詳細分布調査報告書I』種市町埋蔵文化財調査報告書第2集
- 岩手県教育委員会 2006 『岩手の製鉄遺跡』岩手県文化財調査報告書第122集
- 洋野町 2006 『大野村誌第二巻史料編1』大野村誌編さん委員会
- 洋野町 2006 『種市町史第六巻通史編（上）』種市町史編さん委員会
- 岩手県洋野町教育委員会 2013 『平内II遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第1集
- 駒木野智寛・相原淳一 2014 『岩手県における古津波堆積層と遺跡』『岩手考古学』第25号岩手考古学会
- 岩手県洋野町教育委員会 2015 『平内II遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第2集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2015 『平成26年度発掘調査報告書 南川尻遺跡 下向遺跡 沼袋II遺跡 沼袋III遺跡
八幡沖遺跡 ほか調査概報（39遺跡）』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第647集
- 岩手県教育委員会 2016 『岩手県内遺跡発掘調査報告書（平成26年度復興関係）』岩手県文化財調査報告書第146集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2016 『平成27年度発掘調査報告書 サンニヤ遺跡 房の沢IV遺跡 白石遺跡
ほか調査概報（33遺跡）』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第661集
- 岩手県洋野町教育委員会 2017 『ゴッソー遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第3集
- 岩手県教育委員会 2017 『岩手県内遺跡発掘調査報告書（平成27年度復興関係）』岩手県文化財調査報告書第149集
- 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・(公財) 岩手県文化振興事業団
2017 『西平内I遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第673集
- (公財) 岩手県文化振興事業団 2017 『平成28年度発掘調査報告書 岩洞湖I遺跡・柳洞IV遺跡・八森遺跡
ほか調査概報（28遺跡）』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第676集

岩手県教育委員会 2018『岩手県内遺跡発掘調査報告書（平成28年度復興関係）』岩手県文化財調査報告書第152集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2018『北鹿鍊遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第686集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2018『サンニヤⅠ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第687集
（公財）岩手県文化振興事業団 2018『平成29年度発掘調査報告書』岩洞湖Ⅰ・Ⅱ遺跡 和野新里神社遺跡 北野川遺跡

木戸場遺跡 中野城内遺跡 沼里遺跡 根井沢穴田Ⅳ遺跡 耳取Ⅰ遺跡 千賀城遺跡

ほか調査概報（23遺跡）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第692集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『南鹿鍊Ⅰ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第697集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『上のマッカ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第698集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『小田ノ沢遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第699集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『鹿鍊浜Ⅱ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第702集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2019『南八木遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第703集
岩手県洋野町教育委員会 2019『西平内Ⅰ遺跡ハンドボーリング調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第4集

岩手県洋野町教育委員会 2019『続石遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第6集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2020『サンニヤⅢ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第714集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2020『田ノ端Ⅱ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第715集
久慈広域連合・岩手県洋野町教育委員会 2020『尺沢遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第8集

岩手県洋野町教育委員会 2020『西平内Ⅰ遺跡発掘調査報告書』洋野町埋蔵文化財調査報告書第9集

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

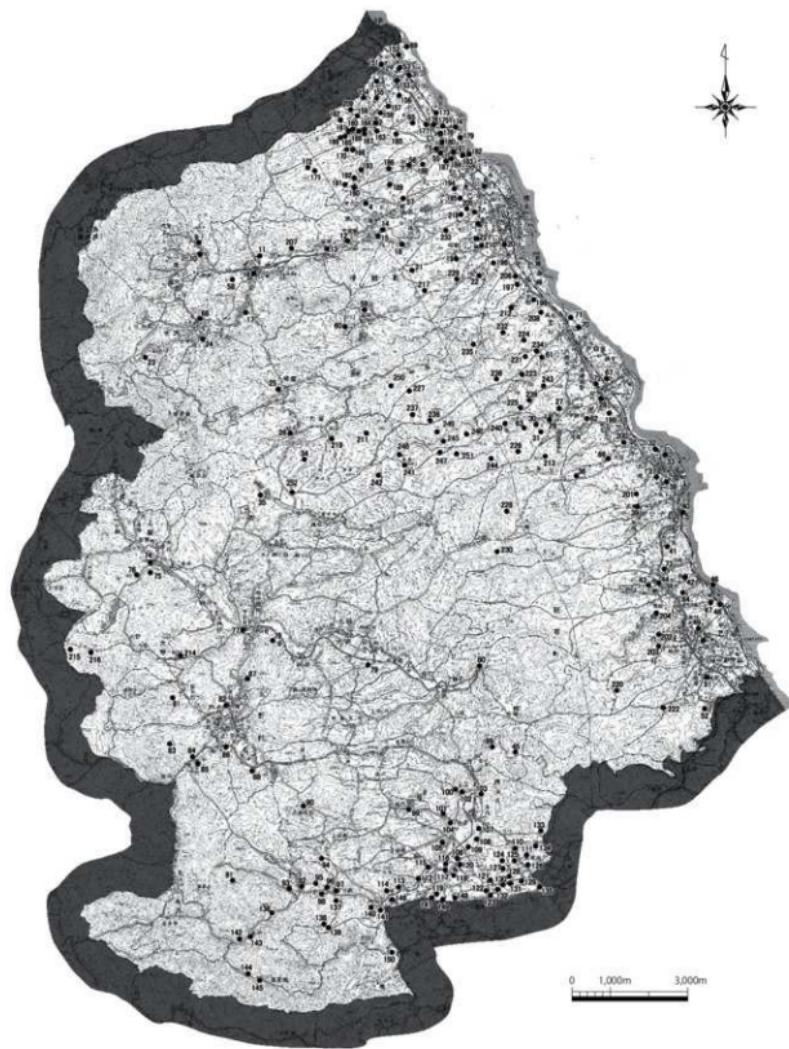
2021『北ノ沢Ⅰ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第725集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『宿戸遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第726集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『鹿鍊浜Ⅰ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第727集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『北玉川Ⅱ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第728集
国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所・（公財）岩手県文化振興事業団

2021『板橋Ⅱ遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第729集



第2図 町内遺跡分布図

No.	遺跡名	通称名	性質	遺構・遺物	時代	調査地	所在地	調査者	文獻
1	[IPF-2306] 丸浜	えみどりな	かごのひな	敷石場	绳文・古代	绳文土器	横谷62地図	横谷62地図	新井定史(平成23年発)
2	[IPF-2306] 丘陵1	でんきだいわ	散在地	散在地	绳文・古代	绳文土器(手・手・瓶形)、削竹瓦、磨石、石器等	横谷63 - 65地図	横谷63 - 65地図	石川謙次(平成23年発) 福岡定史(平成25年発)
3	[IPF-2306] 丸浜1	かごかわせいか	散在地	散在地	绳文	绳文土器(手・手・瓶形)、6号、盆等、削竹瓦、石器等	横谷63 - 65地図	横谷63 - 65地図	新井定史(アメイ)、遠山公介(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
4	[IPF-2338] 手取平	せんじこだいら	集落跡	集落跡	绳文	绳文土器(手・手・瓶形)、石器、削竹	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
5	[IPF-0370] 幸平1	ひらなさいわ	散在地	散在地	绳文	绳文土器(手・手・瓶形)、削竹	横谷63 - 65地図	横谷63 - 65地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
6	[IPF-0205] 朝原	みなみがひて	城郭跡	城郭跡(第3)	手取	削竹瓦	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
7	[IPF-0254] 梅子	えきて	散在地	散在地	绳文・古代	绳文土器(手形)、土器等	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
8	[IPF-0253] 木の木	たちのき	散在地	散在地	绳文	绳文土器(手・脚)	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
9	[IPF-0303] 矢色	あらしま	集落跡	集落跡	绳文	绳文土器(手形)、先土器	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
10	[IPF-0070] /城多原(人跡跡跡地)	はちまんどうらぐ	城郭跡	城郭跡	手取	手取、削竹	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
11	[IPF-0106] 岩内	じくわい	集落跡	集落跡	古代	手取土器	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
12	[IPF-0229] 集落跡(船舟形)	あぶらやしきびたて	城郭跡	城郭跡	手取	削竹(船舟形)	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
13	[IPF-0265] 船舟形	たてのひだ	城郭跡	城郭跡	手取	手取、削竹、空穴	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
14	[IPF-0300] 小野(片貝地)	こののむらわしづるぎ	砂利堆积跡	砂利堆积跡	手取	石浜	横谷63地図	横谷63地図	小野山道より名前変更(平成13年変)
15	[IPF-0117] 上野原	とねだ	城郭跡	城郭跡	手取	手取、削竹	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
16	[IPF-0103] 横谷城(平城)	たけいちらじき	城郭跡	城郭跡	手取	削竹	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
17	[IPF-0103] 横谷城(山城)	たけいちらじき	城郭跡	城郭跡	手取	削竹、手取	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
18	[IPF-0304] 小野(片貝地)	こののむらわしづるぎ	城郭跡	城郭跡	手取	手取、手取	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
19	[IPF-0409] 佐原	いたばねだ	城郭跡	城郭跡	手取	手取、削竹	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
20	[IPF-0341] ゴツツー	ごつそー	集落跡、手取原跡	集落跡、手取原跡	手取	手取土器、手取土器(手・脚)、削竹土器	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
21	[IPF-0306] たけのひ	たけのひ	散在地	散在地	绳文	绳文土器(手・手・瓶形)、削竹土器	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
22	[IPF-0106] 人ノ原	おとね	散在地	散在地	绳文	绳文土器(手・手・瓶形)、石器、土器器	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
23	[IPF-0036] ノウケ原	のそりもんさんざん	散在地	散在地	手取	手取土器(手・脚)	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
24	[IPF-0300] 小野生原(チテコ)	こねうだ	散在地	散在地	手取	手取、手取	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)
25	[IPF-0133] 佐原	わさだ	散在地	散在地	手取	手取	横谷63地図	横谷63地図	新井定史(アメイ)、福岡定史(平成23年発)

第1表 町内の遺跡一覧 (1)

第1表 町内の遺跡一覧（2）

No.	遺跡名	通称名	主な文化	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査結果	備考
26	[1794-2446] 大谷墓山	おおやまとづかん	新石器後	古墳	弥生	楕円土器(浅腹)、石器	標高72.7-74.7m 斜面	人・獣・大竹・竹山	2008
27	[1794-2456] 西ノ船 I	にしのふねい	新石器後	古墳	縄文	楕円土器(浅腹)、石器	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
28	[1794-2457] 西ノ船 II	にしのふねに	新石器後	古墳	中世	手掘、廻路、平地	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
29	[1794-2453] 西ノ船 III	にしのふねに	新石器後	古墳	中世	土塁、廻路、平地	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
30	[1794-2459] Wノ船 II	にしのふねに	新石器後	古墳	縄文	楕円土器(浅腹)、石器、土器	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
31	[1794-2441] 上野谷	かみのやまとく	新石器後	古墳	縄文	楕円土器(浅腹)	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
32	[1794-2480] 大平	おおひら	新石器後	古墳	縄文、弥生	楕円土器(浅・深腹)、灰土・土器	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
33	[1794-2493] 小ヶ原 I 墓	ほりがはら	片廻	縄文	古代	筒陶土器、輪状土器、カチ、ミルクイ、土器等	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
34	[1777-2401] 鹿島山	しかしま	新石器後	古墳	縄文	筒陶土器	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
35	[1777-2407] 鹿島山	しかしま	新石器後	古墳	縄文	筒陶土器	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
36	[1794-2423] 小田の里山	こだのさとやま	新石器後	古墳	縄文	筒陶土器(浅腹)、鹿角	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
37	[1794-2451] 八幡山	やわたやま	片廻	縄文	古墳	筒陶土器(中・深腹)、石製環状品(古御物)	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
38	[1794-2473] 榛山	こりやま	新石器後	古墳	縄文	筒陶土器(中・深腹)	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
39	[1794-2445] 長瀬 I	ながせいかいち	新石器後	古墳	縄文	筒陶土器(中・深腹)	標高70.7-8.8m 斜面	名称変更(平成元年実)	
40	[1794-2458] 小内山	こないさん	片廻	縄文	金物(鉤頭、鈴)、ミタケイ、インダギ	小内山集落	名称変更(平成元年実)		
41	[1794-2441] 黒ツカ墓	くろつかま	新石器後	古墳	縄文	楕円土器(浅腹)、石器、土器等	有吉2号墓		
42	[1794-2439] 有吉Ⅱ	むかつき2	新石器後	古墳	縄文	楕円土器(浅腹)、石器	有吉3号墓		
43	[1794-2440] 上ノマツキ	うのマツキ	新石器後	古墳	縄文、古墳	多穴切妻形、多穴切妻形、上丸、中盤、石器	平成27年度・28年度 本格発掘	名称変更(平成23年度)	⑩ 19
44	[1794-2433] 有吉Ⅲ	うのまき3	新石器後	古墳	中世	手掘、廻路、土器	有吉3号墓	名称変更(平成元年実)	
45	[1794-115] 井ノ池山	あいのいけやま	新石器後	古墳	縄文	手掘、廻路	手掘1号墓		
46	[1794-006] 有吉Ⅳ	うのまき4	新石器後	古墳	中世	手掘	有吉4号墓	名称変更(平成元年実)	
47	[1794-1006] 大谷Ⅱ	おおやまとに	新石器後	古墳	縄文、弥生	楕円土器(浅腹)、灰土・土器	手掘2号墓		
48	[1794-2406] 大谷 I	おおやまとに	新石器後	古墳	縄文、弥生	楕円土器(浅・深)、石器、灰土・土器	手掘1号墓	名称変更(平成元年実)	
49	[1794-2403] 民屋	みや	新石器後	古墳	縄文	手掘	手掘2・4号墓	名称変更(平成元年実)	
50	[1794-2404] 中筋	なかすじ	新石器後	古墳	縄文	手掘	手掘3号墓	名称変更(平成元年実)	
51	[1794-005] 新島	しんじま	新石器後	古墳	縄文	手掘	手掘11号墓	名称変更(平成元年実)	

No.	遺跡名	遺跡名	種別	時代	遺 墓	性 別	遺 物	所在地	調査結果	備 考	文 献
52	IPB60365 遺跡Ⅱ	よみがれな	古墳墓	銅文	銅文土器(縫合・鉢形)、玉	男女	鏡文、灰陶、 古代	小字野原 の上部、石器、土器	横山町29地割 横山町29地割	近江彦根市今名谷・鏡山遺跡(平成23年発)	④
53	IPB61072 アイヌ貝	よみがれな	古墳墓	銅文	銅文土器(縫合・鉢形)、玉	男女	鏡文、灰陶、 古代	小字野原 の上部、石器、土器	横山町29地割 横山町29地割	北・片瀬町・豊岡町	-
54	矢舟	あいのむら	古墳墓	銅文	銅文土器(縫合・鉢形)、 鏡文	男女	鏡文、灰陶、 古代	小字野原 の上部、石器、土器	横山町24地割	鏡山遺跡(平成23年発)	④
55	IPB61394 平川Ⅰ	ひらなかさん	古墳墓	銅文	銅文土器(小鉢)、骨石	男女	鏡文土器(小鉢)、 鏡文、古代	小字野原 の上部(鉢形)、 鏡文、土器	横山町24地割	鏡山遺跡(平成23年発)	④
56	IPB61075 石室	いしきぐ	古墳墓	銅文	鏡文土器(縫合)、 骨石	男女	鏡文土器(縫合)、 骨石、土器	小字野原 の上部、石器、 土器	横山町25地割	鏡山遺跡(平成23年発)	④
57	IPB61023 墓園	ひつわり	古墳墓	銅文	骨石	男女	骨石	小字野原 の上部、石器	横山町25地割	鏡山遺跡(平成23年発)	④
58	IPB61395 ハラドウ	ひざくわう	古墳墓	銅文	鏡文土器(縫合)、土器	男女	鏡文土器(縫合)、 土器	横山町25地割	横山町25地割	横山町25地割	-
59	IPB61323 高原Ⅰ	たかとこいわ	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	横山町21地割	横山町21地割	横山町21地割	-
60	IPB61279 高原Ⅱ	たかとこいわ	古墳墓	銅文	鏡文土器(中・鉢形)	男女	鏡文土器	横山町21・72地 割	横山町21・72地 割	横山町21・72地 割	-
61	IPB60402 田原	へだ	古墳墓	銅文	鏡文土器(縫合)、土器	男女	鏡文土器(縫合)、 土器	横山町10・11地 割	横山町10・11地 割	横山町10・11地 割	-
62	IPB61313 田原	ひがいわ	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	横山町6地割	横山町6地割	横山町6地割	-
63	IPB61232 田原	たのひき	古墳墓	銅文	鏡文土器(縫合)	男女	鏡文土器	横山町7地割	横山町7地割	横山町7地割	-
64	IPB61076 田原	たのひき	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	有刺鉄8地割	有刺鉄8地割	有刺鉄8地割	-
65	IPB61012 平川Ⅱ	ひらなかいわ	古墳墓	銅文	鏡文、灰陶、 石器	男女	鏡文、灰陶、 石器	横山町29・33地 割	横山町29・33地 割	横山町29・33地 割	平成23年度実地調査 - 25年度実地調査
66	IPB61019 大尻	おおじり	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	横山町11・13地 割	横山町11・13地 割	横山町11・13地 割	平成23年度実地調査 - 6
67	IPB61019 箕輪	たて	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	横山町7地割	横山町7地割	横山町7地割	-
68	IPB61200 大尻	おおじり	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	横山町66・68地 割	横山町66・68地 割	横山町66・68地 割	平成13年度実地調査
69	IPB60066 二十一平	じゅういちひら	古墳墓	古代	鏡文土器、土器	男女	鏡文土器、 土器	横山町41地割	横山町41地割	横山町41地割	平成23年度実地調査(平成23年発)
70	IPB6161 五原Ⅰ	だまがいわ	古墳墓	銅文	鏡文土器(縫合)	男女	鏡文土器(縫合)	横山町13地割	横山町13地割	横山町13地割	平成23年度実地調査(平成23年発)
71	IPB61028 五原Ⅱ	だまがいわ	古墳墓	銅文	鏡文土器(縫合)	男女	鏡文土器(縫合)	横山町13・14地 割	横山町13・14地 割	横山町13・14地 割	平成23年度実地調査(平成23年発)
72	IPB61126 丹波Ⅰ	ほねいわ	古墳墓	銅文	鏡文土器(縫合)、 鏡文、奈良	男女	鏡文土器(縫合)、 鏡文、奈良	有刺鉄3・4地割	有刺鉄3・4地割	有刺鉄3・4地割	平成23年度実地調査(平成23年発)
73	IPB61014 丹波Ⅱ	はちめいわ	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	大野町20地割	大野町20地割	大野町20地割	平成23年度実地調査(平成23年発)
74	IPB60118 田原Ⅱ	むかひだに	古墳墓	銅文	鏡文土器	男女	鏡文土器	横山町20地割	横山町20地割	横山町20地割	平成23年度実地調査(平成23年発)

第1表 町内の遺跡一覧 (3)

No.	遺跡名	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査結果	備考	文庫
75	JF86-0127 田山	むかひだ	散在地	绳文	绳文土器(破片)、石器	大字御所23地頭			
76	JF86-0134 田山1	むかひだ1	散在地	绳文	绳文土器(破片)、石器	大字御所20地頭			
77	JF86-0135 田山1	あひだひ	城跡	中世	单孔、土器、陶片、平地	大字御所29地頭	昭和36年度測量		
78	JF86-0136 田山2	はぎのたひ	散在地	古墳	人骨	大字御所26、37地頭			
79	JF86-0136 田山(柴内前)	きねやだひ	城跡	中世	陶片、单孔	大字御所24地頭	昭和36年度測量		
80	JF86-0138 田山(柴内前)	うしこねやだひ	城跡	中世	陶片、平地	大字御所35地頭	昭和36年度測量		
81	JF86-0172 たひら組	たひら組	城跡	中世	陶片、单孔、平地	大字御所13地頭	昭和36年度測量		
82	JF86-0182 丘原	ながね	散在地	绳文	绳文土器(破・焼切)、石器	大字御所72地頭			
83	JF86-1289 鹿鳴前	んせいだひ	城跡	中世	陶片、单孔、平地	大字御所18地頭	昭和36年度測量		
84	JF86-2208 楠沢前	よこざわだひ	散在地	绳文	绳文土器、石器	大字御所4地頭			
85	JF86-2209 楠沢前1	よこざわだひ1	散在地	绳文	绳文土器、石器	大字御所5地頭			
86	JF86-2216 大野原	おおののひ	城跡	中世	平地	大字御所5地頭	昭和36年度測量		
87	JF86-0112 ひとひこ二前	ひとひこだひ	城跡	中世	单孔、陶片、平地、竖穴	大字御所68、69地頭	昭和36年度測量		
88	JF86-0165 金ノ沢	かなみがさわ	散在地	绳文	绳文土器(破面)	大字御所19地頭			
89	JF86-0269 河子木原	あこぎは	城跡	中世	单孔、陶片、竖穴	河子木原4地頭	昭和36年度測量		
90	JF86-0168 高見	たかみひ	散在地	绳文	绳文土器	大字御所35地頭			
91	JF86-2861 上井前1	かみいのさわだひ1	散在地	绳文	单孔	大字御所5地頭	昭和36年度測量		
92	JF86-2386 上井前1	かみいのさわだひ1	散在地	绳文	单孔	大字御所7地頭	昭和36年度測量		
93	JF86-2396 上井前1	かみいのさわだひ1	散在地	绳文	单孔、生糸	大字御所5地頭	昭和36年度測量		
94	JF86-2398 高畠1	たかひだひ1	散在地	绳文	绳文土器	大字御所7地頭			
95	JF86-2722 上井前1	かみいのさわだひ1	散在地	绳文	绳文土器	大字御所7地頭			
96	JF86-2725 上井前1(柴内前)	かみいのさわだひ2	城跡	中世	单孔	大字御所7地頭	昭和36年度測量		
97	JF86-2886 下井前1	しもいのさわだひ1	散在地	绳文	绳文土器	大字御所8地頭			
98	JF86-2914 上井前1	かみいのさわだひ1	散在地	绳文	绳文土器	大字御所7地頭			
99	JF86-0067 逸羽	いつみひ	散在地	绳文	绳文土器	大字御所11地頭			

第1表 町内の遺跡一覧 (4)

No.	遺跡名	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物	所在地	調査記述	備考	文書
100	[FB8-0229] 1段1	ひなごひな	散在地	古代	土器等	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
101	[FB8-0266] 1段鳥1	しもだいしまさな	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
102	[FB8-0223] 1段鳥1	ひなだい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
103	[FB8-0225] 阿木	あこぎ	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
104	[FB8-1016] 1段鳥1	しもだいしまさな	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
105	[FB8-136] 稲荷1	ひなだい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
106	[FB8-199] 上鳥1	かみだいしまさな	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
107	[FB8-225] 二ノ櫛	ふたのくし	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
108	[FB8-254] 1段鳥1	しもだいしまさな	散在地	古代	土器等	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
109	[FB8-272] 1段鳥1N	しもだいしまさな	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
110	[FB8-375] 二ノ櫛内	ふたのくしへい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
111	[FB8-388] 1段鳥1	たかひらひら	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
112	[FB8-389] 鳥糞1	たかひらひら	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
113	[FB8-373] 大曾根	おおねだりさん	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
114	[FB8-383] 大曾根V (廻転柱)	おおねだりさん	散在地	中世	瓦器、鐵物	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
115	[FB8-311] 稲荷	ひなだい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
116	[FB8-217] 1段1	せきだい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
117	[FB8-227] 1段1II	せきぐに	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
118	[FB8-246] 1段鳥1	ひなだいしまさな	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
119	[FB8-394] 上鳥1	かみだいしまさな	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
120	[FB8-221] 上鳥1	かみだいしまさな	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
121	[FB8-269] 余1	いやざわい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
122	[FB8-287] 余1	いやざわい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
123	[FB8-296] 余1	いやざわい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
124	[FB8-301] 余1V	いやざわい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
125	[FB8-304] 余1V	いやざわい	散在地	縄文	縄文土器	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			
126	[FB8-318] 1段鳥1	たかひらひら	散在地	縄文	縄文土器 (鉄器)、陶	大曾根3丁目地所、 河内木場寺南側			

No.	地名	通称名	よみ	性別	時代	遺構・遺物	所在地	調査時期	調査者	文書
127	[FB8-2822] 余水里	いよみずさと	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地7号地	子承家		
128	[FB8-2833] 余水里	いよみずさと	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地	子承家		
129	[FB8-2837] 余水里	いよみずさと	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地	子承家		
130	[FB8-2871] 余水里	いよみずさと	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地	子承家		
131	[FB8-2875] 余水里 I	いよみずさとじよせき	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地	子承家		
132	[FB8-2886] 余水里 II	いよみずさとじよせき	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地	子承家		
133	[FB8-2887] 余水里 III	いよみずさとじよせき	假名	假名地	绳文	石器	河内木场12号地			
134	[FB8-1061] 月森里	つきもり	假名	假名地	绳文	绳文土器	河内木场12号地			
135	[FB8-2071] 余水里	いよみずさと	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地7号地			
136	[FB7-040] 上灰境	かみくろさかい	假名	假名地	绳文	绳文土器 (火照)	火照地3号地			
137	[FB7-0218] 下灰境 II	しもくろさかい	假名	假名地	绳文	绳文土器	火照地9号地			
138	[FB7-0265] 金屋里 I	かなやまと	假名	假名地	绳文	绳文土器	绳文地13号地			
139	[FB7-0297] 金屋里 II	かなやまと	假名	假名地	绳文	绳文土器、绳文土器 石器	绳文地12号地			
140	[FB7-0327] 大原 I	おおはら	假名	假名地	绳文	绳文土器	大原地10号地			
141	[FB7-0329] 大原 II	おおはら	假名	假名地	绳文	绳文土器	大原地10号地			
142	[FB7-0225] 9号 I	ひやくごう	假名	假名地	绳文	绳文土器	大原地2号地			
143	[FB7-0213] 9号 II	ひやくごう	假名	假名地	绳文	绳文土器	大原地2号地			
144	[FB7-2003] 斎场里	さいじょう	假名	假名地	绳文	绳文土器 (火照)	火照地14号地			
145	[FB7-2027] 斎场里	さいじょう	假名	假名地	绳文	绳文土器、石器	火照地13号地			
146	[FB8-0002] 人里	ひとさと	假名	假名地	绳文	绳文土器	假名地2号地			
147	[FB8-0101] 布施原地 I	ふせはら	假名	假名地	绳文	绳文土器	布施原地1号地			
148	[FB8-0108] 布施原地 II	ふせはら	假名	假名地	绳文	绳文土器	布施原地1号地	子承家		
149	[FB8-0116] 布施原地 III	ふせはら	假名	假名地	绳文	绳文土器	布施原地1号地	子承家		
150	[FB8-0162] 大原	おおはら	假名	假名地	绳文	绳文土器	火照地11号地			
151	[FB7-1367] 鹿山里 I	しかさん	假名	假名地	绳文	石器	鹿山里4号地			
152	[FB8-1042] 鹿山里 II	しかさん	假名	假名地	绳文	绳文土器、绳器	鹿山里4号地			
153	[FB8-2005] 丸山日日	まるやまと	假名	假名地	绳文	绳文土器	丸山日日地			
154	[FB7-2345] 田ノ瀬 I	たのなせ	假名	假名地	绳文	绳文土器 (火照)	田ノ瀬地12号地			

第1表 町内の遺跡一覧 (6)

第1表 町内の遺跡一覧（7）

No.	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺跡・遺物	所在地	調査結果	備考	文獻
155	IFEG-2566	伝丸1	土塁跡	築文	築文土器	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
156	IFEG-2653	伝丸2	土塁跡	築文	築文土器 (漆器)	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
157	IFEG-2679	伝丸3	土塁跡	築文	築文土器	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
158	IFEG-2397	伝丸4	土塁跡	築文	築文土器、漆器、磁器、骨器	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
159	IFEG-2390	伝丸5	土塁跡	築文	築文土器、漆器、磁器、骨器	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
160	IFEG-2399	伝丸6	土塁跡	築文	築文土器	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
161	IFEG-0258	伝丸7	土塁跡	築文	築文土器	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
162	IFEG-0256	伝丸8	土塁跡	築文	築文土器	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
163	IFEG-0345	北・東V	土塁跡	築文	築文土器、土気、漆器等の製品	築出村43号地	築出村43号地	築出村43号地	令和4
164	IFEG-0333	北・西V	土塁跡	築文	築文土器、土気	築出村44・45号地	築出村44・45号地	築出村44・45号地	令和4
165	IFEG-0268	北・西V	土塁跡	築文	築文土器	築出村44・45号地	築出村44・45号地	築出村44・45号地	令和4
166	IFEG-0260	北・西V	土塁跡	築文	築文土器 (漆器)、土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
167	IFEG-0344	北・東V	土塁跡	築文	築文土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
168	IFEG-0341	北・東V	土塁跡	築文	築文土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
169	IFEG-0257	北・西V	土塁跡	築文	築文土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
170	IFEG-2399	北・東V	土塁跡	築文	築文土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
171	IFEG-1250	北・東V	土塁跡	築文	築文土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
172	IFEG-1138	北・東X	土塁跡	築文	築文土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
173	IFEG-0392	北・内I	土塁跡	築文	築文土器、漆器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
174	IFEG-0257	北・内II	土塁跡	築文	築文土器、土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
175	IFEG-0233	北・内II	土塁跡	築文	築文土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
176	IFEG-0231	北・内II	土塁跡	築文	築文土器 (漆器)、土器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
177	IFEG-0110	北・内V	土塁跡	築文	築文土器、漆器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
178	IFEG-0443	北・内V	土塁跡	築文	築文土器、漆器、磁器	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
179	IFEG-0358	北・内V	土塁跡	築文	築文土器 (漆器)、石碑、鐵石	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4
180	IFEG-0174	平野	土塁跡	築文	築文土器 (漆器)、石碑、鐵石	築出村45号地	築出村45号地	築出村45号地	令和4

第1表 町内の遺跡一覧（8）

No.	遺跡名	遺跡名	種別	時代	遺跡	所在地	調査地	調査者	文獻	
181	IF86-048 平成V	ひらかねご	散在地	縄文	縄文土器(直削)、石斧、骨器	桂川面	桂川33-35地		※4	
182	IF86-120 東平VII	みかみひらかないわ	散在地	縄文	縄文土器(直削)、骨器	桂川面	桂川33地		※4	
183	IF86-129 東平VII	みかみひらかないわ	散在地	縄文	縄文土器(直削)、石器	桂川面	桂川33地		※4	
184	IF86-136 西平内Ⅲ	みかみひらかないわ	散在地	縄文	縄文土器、骨器	桂川面	桂川33地		※4	
185	IF86-004 西平内Ⅰ	にしひらかないわ	集落、 有床跡	縄文、 古代	有床跡、骨穴(直削)、磨打(直削)、灰土、 柱穴、石器、骨器、陶器、鐵器、鐵土器、 (鉄)、灰土、骨器、陶器(鉄)、石器、土器	平成25年度、 本掘査、 花ハンドルガーネット、 セラミック	平成25年度、 本掘査、 花ハンドルガーネット、 セラミック	桂川33地	桂川33地	※4
186	IF86-046 西平II	にしひらかないわ	散在地	縄文	縄文土器(直削)、石器	桂川面	桂川33地		※4	
187	IF86-115 東平VII	ひらかねご	散在地	縄文	縄文土器、石斧、石器、骨器	桂川面	桂川34地		※8	
188	IF86-020 東平VII	ひらかねご	散在地	縄文	縄文土器	桂川面	桂川34地		※12	
189	IF86-006 東平内Ⅲ	ひらかねご	散在地	小刀	小刀、骨器	桂川面	桂川35地		※24	
190	IF86-390 越VII	ひばさわひら	散在地	縄文	縄文土器(直削)、石器、石斧、骨器	桂川面	桂川35地		※32	
191	IF86-286 越VII	ひばさわひら	散在地	縄文、古代	縄文土器、石斧、土器	桂川面	桂川35地		※4	
192	IF86-390 越VII	ひばさわさん	散在地	縄文	縄文土器(直削)、陶器	桂川面	桂川35地		※4	
193	IF86-345 越VII	ひばさわさん	散在地	縄文	縄文土器(直削)、陶器	桂川面	桂川35地		※4	
194	IF86-006 南川VII	みなみひらかね	集落、 有床跡	縄文	有床跡、土器、磨打(直削)、灰土、灰器、 縄文土器、石器	桂川面	桂川35地	平成25年度、 本掘査	平成25年度、 本掘査	
195	IF86-226 南川ニヤV	さんひらかね	集落、 有床跡	縄文	有床跡、土器、磨打(直削)、灰土、 縄文土器、石器、骨器	桂川面	桂川35地	平成25年度、 本掘査	平成25年度、 本掘査	
196	IF86-226 北側	きたかね	集落、 有床跡	縄文	有床跡、土器、灰土、 縄文土器、石器	桂川面	桂川17地	平成27年度、 本掘査	平成25年度、 本掘査	
197	IF86-355 南川VII	かぬひらま	散在地	縄文、 古風	磨打(直削)、灰土、 縄文土器、石器	桂川面	桂川15地	平成25年度、 本掘査	平成25年度、 本掘査	
198	IF86-390 南川VII	かぬひらま	散在地	縄文	磨打(直削)、灰土、 縄文土器、石器	桂川面	桂川15地	平成25年度、 本掘査	平成25年度、 本掘査	

No.	遺跡名	立地	種別	時代	性質	所在地	調査結果	備考
189	IPB01199 道口	レ・オ・ローヌ	集落跡	紀文、奈生	堅忍な土器、上灰、堅忍陶、堅忍土器、瓦、灰石、鐵器、火打石、火打土器、灰打土器、灰打土器、土器、鐵器	桂川町4-6番	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※24
200	IPB02323 田代ノ原1	二の丸の北側	居住跡	縄文	堅忍な土器、上灰、堅忍陶、堅忍土器、瓦、灰石、鐵器、火打石、火打土器、灰打土器、土器、鐵器	桂川町2-3番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※25
201	IPB01217 田代木	みなみやぐ	居住跡、軒廊跡、斜面地	縄文、古代	堅忍な土器、上灰、堅忍陶、堅忍土器、瓦、灰石、鐵器、火打石、火打土器、灰打土器、土器、鐵器	桂川町1番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※23
202	IPB01294 田代1	しもむねいち	高床跡	縄文、後生	堅忍な土器、上灰、堅忍陶、堅忍土器、瓦、灰打土器	桂川町1番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※7
203	IPB02325 田代城内	なべのとうない	居住跡	縄文	堅忍な土器、上灰、土器、瓦打	桂川町1番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※17
204	IPB01322 田坂	くみかわ	斜面地	縄文	堅忍な土器、上灰、土器、瓦打	桂川町25番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※8
205	IPB02321 サニヤマ	さんにやま	居住跡	縄文、古代	堅忍な土器、上灰、瓦打	桂川町25番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※11
206	IPB01333 田坂	みなみかねいち	居住跡、斜面地	縄文、古墳	堅忍な土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打	桂川町16地割	平成25年度新発見 29年度新発見	※8
207	IPB02114 田代	たての	居住跡、斜面地	古代	堅忍な土器、瓦打、瓦打	桂川町16地割	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※18
208	IPB02321 北・北川1	きたたまがれいち	居住跡、斜面地	縄文、後生、古墳	堅忍な土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打	桂川町14番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※26
209	IPB02348 田ノ瀬日	たのだに	集落跡	縄文	堅忍な土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打	桂川町15地割	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※26
210	IPB02345 逸内	あらつない	集落跡	縄文	堅忍な土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打	桂川町20-21番地	平成25年度新発見 平成25年度新発見	※21
211	IPB02355 逸・長1	まつざわいち	居住跡	縄文	土器、瓦打	桂川町11-12番地	平成25年度新発見	
212	IPB02312 濱原丘	おぬはせまさん	居住跡	縄文	堅忍な土器、瓦打	桂川町15地割	平成25年度新発見	
213	IPB01012 旗石	つづくいし	居住跡、斜面地	縄文、古代	堅忍な土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打、土器、瓦打	桂川町14番地	令和元年春発見 平成25年度新発見	※26
214	IPB02365 朝川	しんでん	居住跡	古墳	土器、瓦打	大野町14地割	平成25年度新発見	
215	IPB02335 一本松向1	いっぽんまつむかひいち	居住跡	縄文、古墳	土器、瓦打、土器、瓦打	大野町15地割	令和元年春発見 平成25年度新発見	
216	IPB02335 一本松向2	いっぽんまつむかひい	居住跡	縄文、古墳	土器、瓦打、土器、瓦打	大野町15-17番地	令和元年春発見 平成25年度新発見	

第1表 町内の遺跡一覧（9）

No.	遺跡名	遺跡名	種別	時代	遺跡・遺物	所在地	調査結果	備考	文獻
217	[IP84]170 風見 I	よみがね	古墳跡	绳文	扇状遺跡	横山21地割	平成20年度発見。名称未定(令和元年春)		
218	[IP84]250 中二ヶ谷Ⅲ	さんごやさん	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、土堤、砂利、石器、灰陶器、灰陶土器、鐵製刀劍等。	横山25地割	平成20年度発見。30年度 本年度調査	※14 ※27	
219	[IP87]265 風見II	よみがねII	古墳跡	不明	扇状遺跡	横山27地割	平成20年度発見。		
220	[IP84]253 大原Ⅱ	しきがねII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、砂利、土器、鐵製刀劍等。	横山27地割	平成20年度発見。鉛斑瓦(令和元年春)	※25	
221	[IP84]254 大原Ⅲ	しきがねIII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	平成20年度発見。	※27	
222	[IP86]384 大原	しきがね	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	平成20年度発見。合和元年春	※31	
223	[IP86]265 鮎川Ⅰ	みなみがねがねI	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※30	
224	[IP86]266 鮎川Ⅱ	みなみがねがねII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※30	
225	[IP86]366 鮎川Ⅲ	にしきがねIII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※30	
226	[IP88]204 男山Ⅱ	はざまII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※38	
227	[IP88]205 男山Ⅲ	はざまIII	古墳跡	古代	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※38	
228	[IP78]351 小大ノ戸Ⅱ	こだのねII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。	横山27地割	合和元年春	※38	
229	[IP78]139 大原Ⅲ	おほはらIII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※41	
230	[IP78]269 佐野Ⅲ	さなげさんIII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※38	
231	[IP86]202 鮎川Ⅳ	みなみがねがねIV	古墳跡	绳文	扇状遺跡。	横山27地割	合和元年春	※38	
232	[IP86]280 佐野Ⅲ	さなげさんIII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※38	
233	[IP86]205 佐野Ⅴ	さなげさんV	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※39	
234	[IP86]239 佐野Ⅵ	みなみがねがねVI	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※39	
235	[IP86]213 佐野Ⅶ	みなみがねがねVII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※40	
236	[IP86]239 佐野Ⅷ	みなみがねがねVIII	古墳跡	绳文	扇状遺跡。土堤、鐵製刀劍等。	横山27地割	合和元年春	※40	

第1表 町内の遺跡一覧 (10)

No.	遺跡名	遺跡名	種別	遺 墓	時 代	遺 物	所在地	調査結果	備 考
237	[1984-006] 柴田遺	みんながむら	散在地	6号墓壙、墓上土、石器	縄文		標高約11 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
238	[1985-232] 柴三井遺	みんながむら	散在地	7号、8号墓壙、墓上土、石器	縄文		標高約11 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
239	[1985-266] 西口遺家Ⅰ	はし～めけに	散在地	6号墓壙、石器	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
240	[1985-232] 西口遺家Ⅱ	みんながむら	散在地	土坑、溝状土坑、陶土器	縄文		標高約8 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
241	[1978-045] 西口遺家Ⅲ	はし～めけさん	散在地	6号墓壙、土坑、墓上土、石器	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
242	[1977-075] 西口遺家Ⅳ	はし～めけさん	散在地	6号墓壙、土坑、石器	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
243	[1984-022] 西口遺家Ⅴ	はし～めけご	散在地	7号、8号墓壙、ビット	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
244	[1978-022] 西口遺	はばさん	散在地	6号墓壙、土坑	縄文		標高約7 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
245	[1985-275] 西口遺家Ⅵ	はし～めけちく	散在地	6号墓壙、土坑、石器	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
246	[1985-255] 西口遺家Ⅶ	はし～めけなな	散在地	6号墓壙、土坑、石器	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
247	[1978-016] 西口遺家Ⅷ	はし～めけはな	散在地	7号、8号墓壙、土坑、石器	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
248	[1978-013] 西口遺家Ⅸ	はし～めけきゅう	散在地	6号墓壙、土坑	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
249	[1985-233] 西口遺家Ⅹ	はし～めけじゅう	散在地	6号墓壙、土坑	縄文		標高約10 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
250	[1985-021] 柴田遺	みんながむら	散在地	6号墓壙、土坑、石器	縄文		標高約11 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
251	[1978-016] 柴口遺家Ⅺ	みんながむらけい	散在地	6号墓壙、石器	縄文		標高約8 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見
252	[1977-125] 柴・井戸遺	まつかれさん	散在地	6号墓壙、土坑、石器	縄文		標高約74 地図	令和3年冬定期見	令和3年冬定期見

第1表 町内の遺跡一覧 (11)

(文献について、それぞれ次のように略した)

「※ 1」 (財) 岩手県文化振興事業団遺産文化出版センター 1996・2001 「ゴッソー遺跡 発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団遺産文化出版センター 第1回文化振興事業団遺産文化出版報告書第238集・第357集

「※ 2」 岩手県久慈地方振興会議員会 2004 「平内II遺跡発掘調査報告書」 岩手県久慈地方振興会議員会報告書第1集

「※ 3」 岩手県樫木町教育委員会 2015 「樫木町内遺跡詳細分布図調査報告書」 岩手県久慈地方振興会議員会報告書第2集

「※ 4」 岩手県野泽町教育委員会 2013 「平内II遺跡発掘調査報告書」 津野町立野澤文化財調査報告書第1集

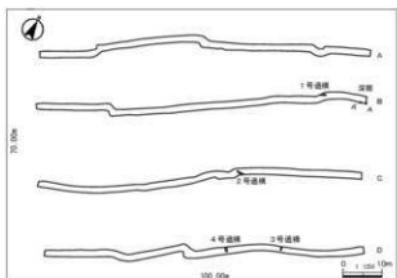
「※ 5」 岩手県野泽町教育委員会 2015 「平内II遺跡発掘調査報告書」 津野町立野澤文化財調査報告書第2集

「※ 6」 (公財) 岩手県文化振興事業団 2015 「平成26年度発掘調査報告書」 前川尾遺跡 下向通路 沿段Ⅲ道路 八幡神道跡(13分野)報告書 [39通解]

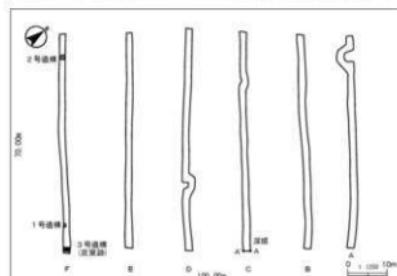
- 「※ 8」 岩手県教育委員会 2016 「岩手県内道路交通事故発生報告書(平成26年度 復興関係)」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第647集
- 「※ 9」 (公財) 岩手県文化振興事業団 2016 平成27年度復興調査報告書 第646集
- 「※ 10」 岩手県洋野町教育委員会 2017 「ゴッソー跡跡跡発見調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第673集
- 「※ 11」 岩手県教育委員会 2017 「岩手県内道路交通事故発生報告書(平成27年度 復興関係)」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第149集
- 「※ 12」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団 2017 「西平内一道路地盤調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第3集
- 「※ 13」 (公財) 岩手県文化振興事業団 2017 「平成28年度復興調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第676集
- 「※ 14」 岩手県教育委員会 2018 「岩手県内道路交通事故発見調査報告書(平成28年度 復興関係)」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第152集
- 「※ 15」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団 2018 「平成29年度復興調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第686集
- 「※ 16」 岩手県教育委員会 2017 「岩手県内道路交通事故発見調査報告書(平成27年度 復興関係)」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第687集
- 「※ 17」 (公財) 岩手県文化振興事業団 2018 「平成29年度復興調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第692集
- 「※ 18」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団 2019 「南浦原一道路 井戸田川遺跡」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第697集
- 「※ 19」 岩手県教育委員会 2018 「平成29年度復興調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第698集
- 「※ 20」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団 2019 「南浦原一道路 井戸田川遺跡」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第699集
- 「※ 21」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団 2019 「北平内一道路地盤調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第701集
- 「※ 22」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団 2019 「南浦原一道路地盤調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第702集
- 「※ 23」 岩手県洋野町教育委員会 2019 「西平内一道路地盤調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第703集
- 「※ 24」 岩手県洋野町教育委員会 2019 「西平内一道路 ハドリック」洋野町埋蔵文化財調査報告書第4集
- 「※ 25」 岩手県洋野町教育委員会 2019 「下平内一道路 地盤調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第5集
- 「※ 26」 岩手県洋野町教育委員会 2019 「岩石道路地盤調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第6集
- 「※ 27」 岩手県洋野町教育委員会 2020 「平成29年度復興調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第7集
- 「※ 28」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団 2020 「平成30年年度復興調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第715集
- 「※ 29」 (公財) 岩手県文化振興事業団 2020 「令和元年度復興調査報告書」沼田遺跡、銀井穴沢遺跡、佐吉遺跡、岩瀬E遺跡
- 「※ 30」 岩手県洋野町教育委員会 2020 「南玉内 1遺跡・小田山 1遺跡」洋野町埋蔵文化財調査報告書第7集
- 「※ 31」 久慈定期運合・岩手県洋野町教育委員会 2020 「平成30年度復興調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第8集
- 「※ 32」 岩手県洋野町教育委員会 2020 「西平内 1道路地盤調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第9集
- 「※ 33」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第725集
- 「※ 34」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第726集
- 「※ 35」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第727集
- 「※ 36」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第728集
- 「※ 37」 国土交通省東北地方整備局三陸国道路事務所・公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第729集
- 「※ 38」 岩手県洋野町教育委員会 2021 「洋野町内地盤調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第11集
- 「※ 39」 岩手県洋野町教育委員会 2021 「北川川遺跡・南川川遺跡地盤調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第10集
- 「※ 40」 岩手県洋野町教育委員会 2022 「洋野町内地盤調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第12集
- 「※ 41」 岩手県洋野町教育委員会 2022 「洋野町内地盤調査報告書」洋野町埋蔵文化財調査報告書第13集

IV. 試掘調査結果

《第6次試掘調査》風力発電 12号機



風力発電 22号機



【所在地】 洋野町種市第 11 地割字南玉川 159 番 4

【現 況】 山林

【標 高】 約 175 m～約 182 m

【調査期間】 令和 3 年 4 月 20 日～4 月 23 日

【対象面積】 7,000 m² (100 m × 70 m)

【調査面積】 約 502 m²

【調査概要】 本機は、計画変更により 2019 年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR 八戸線宿戸駅から西方へ約 5.8 km の和座川右岸の段丘頂部に位置する。調査地内に幅 1.5 m、長さ 82 m～85 m の試掘トレンチを 4 箇所 (A、B、C、D) 設定した。調査の結果、B、C、D トレンチから溝状土坑、不明遺構を検出した。遺物は確認されなかった。

【備 考】 新規発見遺跡（南玉川 X 遺跡）

種別：狩獵場跡

時代：縄文時代

【所在地】 洋野町種市第 10 地割字西戸類家 105 番 1

【現 況】 山林

【標 高】 約 150 m～約 154 m

【調査期間】 令和 3 年 4 月 8 日～4 月 13 日

【対象面積】 7,000 m² (100 m × 70 m)

【調査面積】 約 568 m²

【調査概要】 本機は、計画変更により 2019 年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR 八戸線宿戸駅から南西へ約 4 km の小山川右岸の段丘上に位置する。調査地内に幅 1.5 m、長さ 54 m～57 m の試掘トレンチを 6 箇所 (A、B、C、D、E、F) 設定した。調査の結果、F トレンチから不明遺構、炭窯跡を検出した。D、E トレンチからは遺物が出土した。

【備 考】 新規発見遺跡（西戸類家 VII 遺跡）

種別：散布地

時代：縄文時代

風力発電 25号機



【所在地】 洋野町種市第 10 地割字西戸類家 105 番 1

【現 況】 山林

【標 高】 約 178 m ~ 約 184 m

【調査期間】 令和 3 年 4 月 13 日 ~ 4 月 16 日

【対象面積】 7,000 m² (100 m × 70 m)

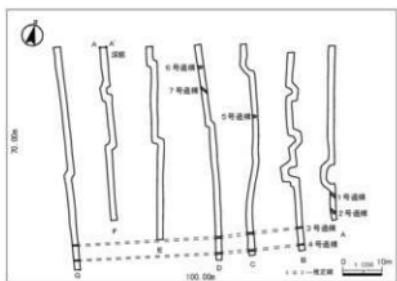
【調査面積】 約 584 m²

【調査概要】 本機は、計画変更により 2019 年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR 八戸線宿戸駅から南西へ約 4.7 km の小山川右岸の段丘上に位置する。調査地内に幅 1.5 m、長さ 44 m ~ 57 m の試掘トレンチを 7 箇所 (A、B、C、D、E、F、G) 設定した。調査の結果、A、C、D トレンチから構状土坑を検出し、B、C、D、G トレンチから溝跡を検出した。A トレンチからは遺物が出土した。

【備 考】 新規発見遺跡 (西戸類家Ⅶ遺跡)

種別：狩猟場跡・散布地

時代：縄文時代



風力発電 27号機



【所在地】 洋野町種市第 10 地割字西戸類家 123 番 2、105 番 1

【現 況】 山林

【標 高】 約 207 m ~ 約 212 m

【調査期間】 令和 3 年 4 月 16 日 ~ 4 月 23 日

【対象面積】 7,000 m² (100 m × 70 m)

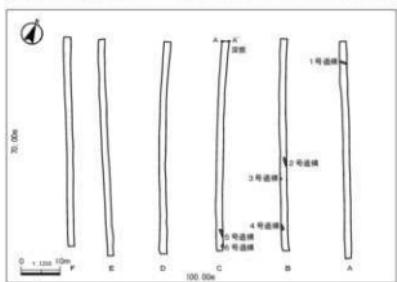
【調査面積】 約 491 m²

【調査概要】 本機は、計画変更により 2019 年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR 八戸線宿戸駅から南西へ約 5.8 km の小山川右岸の段丘頂部付近に位置する。調査地内に幅 1.5 m、長さ 53 m ~ 56 m の試掘トレンチを 6 箇所 (A、B、C、D、E、F) 設定した。調査の結果、A、B、C トレンチから構状土坑を検出した。遺物は確認されなかった。

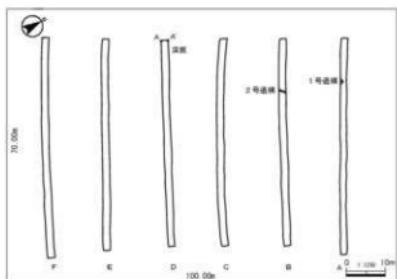
【備 考】 新規発見遺跡 (西戸類家IX遺跡)

種別：狩猟場跡

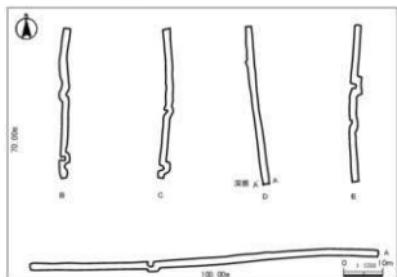
時代：縄文時代



風力発電 31号機



《第7次試掘調査》風力発電 1号機



【所在地】 洋野町種市第10地割字西戸類家105番1

【現況】 山林

【標高】 約160m～約171m

【調査期間】 令和3年4月5日～4月8日

【対象面積】 7,000m² (100m×70m)

【調査面積】 約485m²

【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約4.5kmの小山川右岸の段丘上に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ52m～56mの試掘トレンチを6箇所（A、B、C、D、E、F）設定した。調査の結果、A、Bトレンチから不明遺構、構状土坑を検出した。A、B、Cトレンチから遺物が出土した。調査地内からも遺物を表面採集した。

【参考】 新規発見遺跡（西戸類家VI遺跡）

種別：狩猟場跡・散布地

時代：縄文時代

【所在地】 洋野町種市第10地割字西戸類家122番3

【現況】 山林

【標高】 約178m～約186m

【調査期間】 令和3年9月14日～10月8日

【対象面積】 7,000m² (100m×70m)

【調査面積】 約369m²

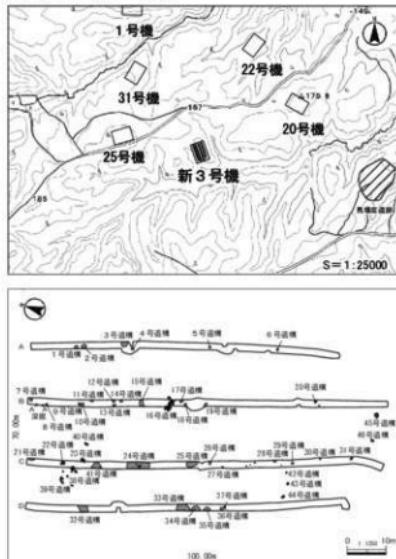
【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約4.6kmの小山川左岸の段丘頂部に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ41m～89mの試掘トレンチを5箇所（A、B、C、D、E）設定した。調査の結果、遺構は確認されなかつたが、調査地内から遺物を表面採集した。

【参考】 新規発見遺跡（西戸類家X遺跡）

種別：散布地

時代：縄文時代

風力発電新3号機



【所在地】 洋野町種市第8地割字南戸類家75番2

【現況】 山林

【標高】 約153m～約168m

【調査期間】 令和3年6月28日～7月2日

【対象面積】 7,000 m² (100m×70m)

【調査面積】 約625 m²

【調査概要】 本機は、計画変更により2019年度建設予定地から本調査地となった。調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約4.4kmの小山川と土釜川に挟まれた段丘頂部に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ79m～92mの試掘トレンチを4箇所(A、B、C、D)設定した。調査の結果、A、B、C、Dトレンチから不明遺構を検出し、遺物が出土した。調査地内からも遺物を表面採集した。

【備考】 新規発見遺跡(南戸類家II遺跡)

種別：散布地

時代：縄文時代

変電所



【所在地】 洋野町種市第74地割字松ヶ沢139番67

【現況】 山林

【標高】 約218m～約225m

【調査期間】 令和3年7月5日～7月8日

【対象面積】 4,500 m²

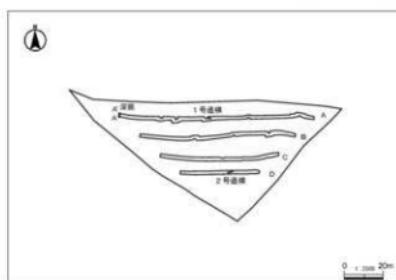
【調査面積】 約502 m²

【調査概要】 調査地点は、JR八戸線宿戸駅から南西へ約8.9kmの段丘端部に位置する。調査地内に幅1.5m、長さ41m～100mの試掘トレンチを4箇所(A、B、C、D)設定した。調査の結果、A、Dトレンチから溝状土坑を検出した。Aトレンチから遺物が出土した。調査地内からも遺物を表面採集した。

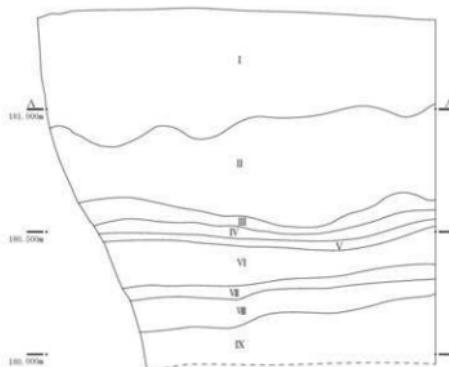
【備考】 新規発見遺跡(松ヶ沢III遺跡)

種別：狩猟場跡・散布地

時代：縄文時代



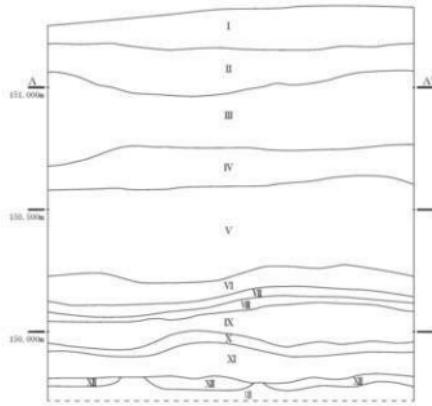
12号機



12号機 (B Trench South East Wall)

I	10/83/3 淡褐色土.	粘性中. 緩まり中. 草根入る. 10Y8/8黄褐色小粒2%入る.
II	10/83/6 明黄色土.	粘性中. 緩まり密. 10Y8/8浅黄色小粒5%入る. 10Y7/8黄褐色小粒2%入る.
III	10/83/8 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色小粒中粒20%入る. 10Y7/8黄褐色中粒15%入る.
IV	10/83/8 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色小粒2%入る. 10Y7/8黄褐色小粒2%入る.
V	10/83/8 黄褐色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒3%入る. 10Y7/8黄褐色中粒1%入る.
VI	10/83/8 黄褐色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色小粒1%入る. 10Y7/8黄褐色小粒1%入る.
VII	10/83/8 黄褐色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒3%入る. 10Y7/8黄褐色中粒15%入る.
VIII	10/83/8 黄褐色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒3%入る. 10Y7/8黄褐色小粒1%入る.
IX	10/83/8 黄褐色土.	粘性強. 緩まり密.

22号機

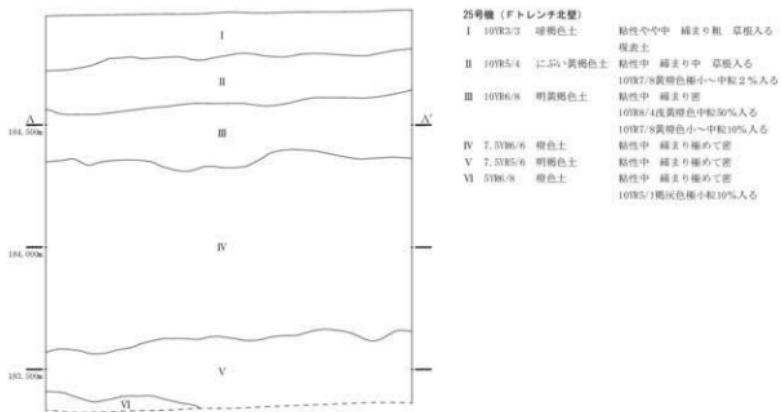


22号機 (C Trench South East Wall)

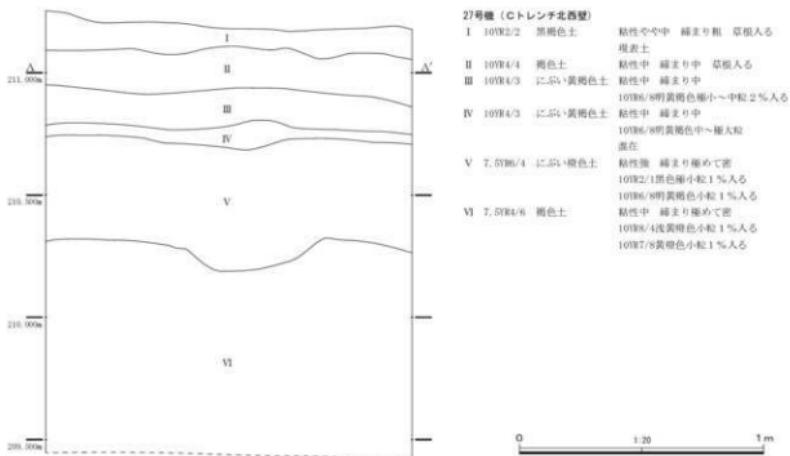
I	10/82/1 黑色土.	粘性や中. 緩まり0板. 草根入る. 堆表土.
II	10/83/2 黑褐色土.	粘性や中. 緩まり中. 草根入る. 10Y8/8明黄色褐色小粒3%入る.
III	10/83/4 喀褐色土.	粘性中. 緩まり中. 草根入る. 7.SY8/8黄褐色小粒3%入る.
IV	10/85/3 にじい黄褐色土.	粘性中. 緩まり密. 10Y7/8黄褐色小粒4%入る.
V	10/85/3 にじい黄褐色土.	粘性中. 緩まり密. 10Y8/8浅黄色褐色小粒15%入る. 10Y7/8黄褐色小粒10%入る.
VI	10/87/6 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒30%入る.
VII	10/86/2 从黒褐色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色褐色中粒20%入る. 10Y7/8黄褐色中粒10%入る.
VIII	10/86/6 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒4%入る. 10Y7/8黄褐色中粒20%入る.
IX	10/86/8 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒3%入る. 10Y7/8黄褐色小粒3%入る.
X	10/86/8 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒20%入る. 10Y7/8黄褐色小粒3%入る.
XI	10/86/8 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒2%入る. 10Y7/8黄褐色小粒2%入る.
XII	10/86/8 明黄色土.	粘性中. 緩まり極めて密. 10Y8/8浅黄色中粒2%入る. 10Y7/8黄褐色小粒2%入る.
XIII	7.SY8/2 从褐色土.	粘性強. 緩まり密.
XIV	7.SY7/4 にじい褐色土.	粘性強. 緩まり密.

第3図 深掘土層序 (12号機・22号機)

25号機

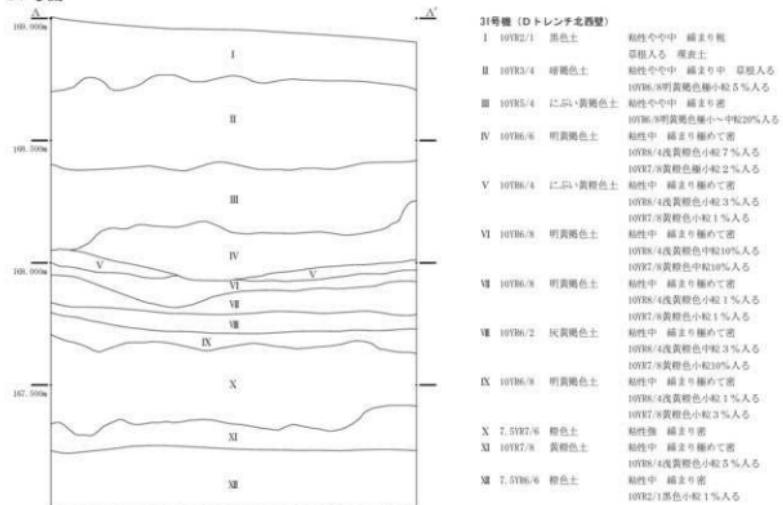


27号機

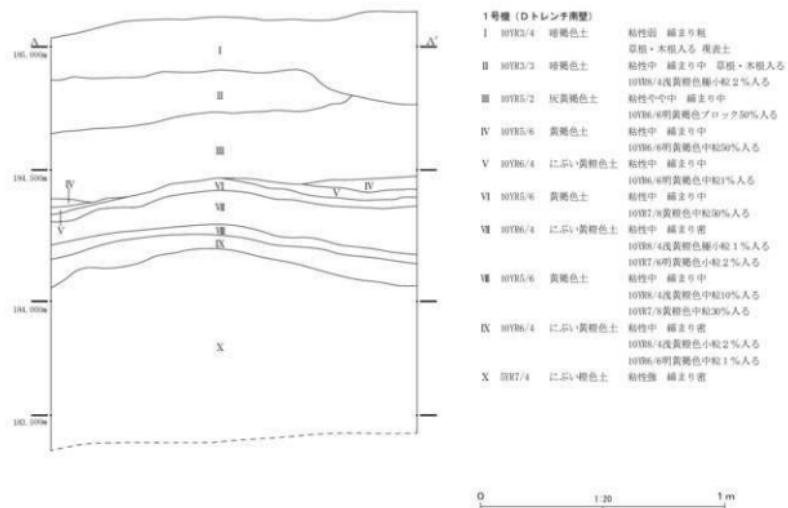


第4図 深掘土層序 (25号機・27号機)

31号機

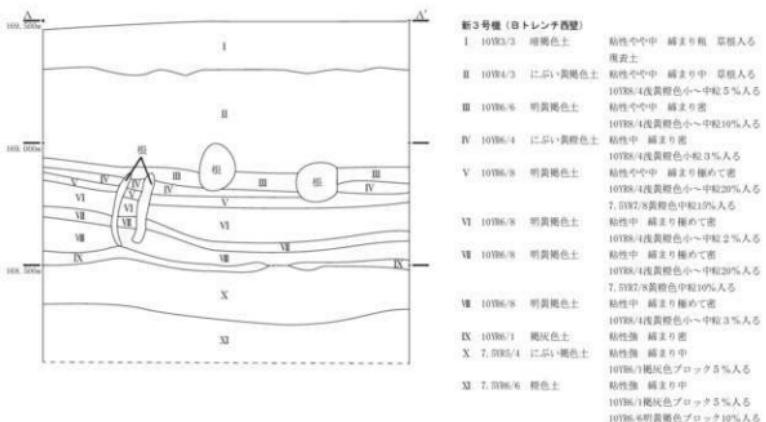


1号機

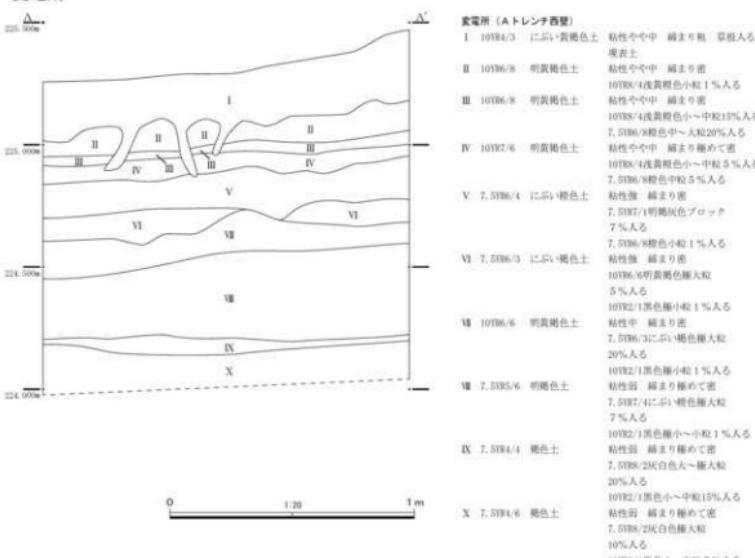


第5図 深掘土層序（31号機・1号機）

新3号機



変電所



第6図 深掘土層序 (新3号機・変電所)

V. 試掘調査のまとめ

風力発電所建設に係る8箇所の埋蔵文化財確認試掘調査結果を第2表にまとめた。全箇所が新規発見遺跡として登録された。全て縄文時代の遺跡で、そのうち5箇所からは溝状土坑（陥し穴状遺構）が検出されており、狩猟場跡としての登録である。

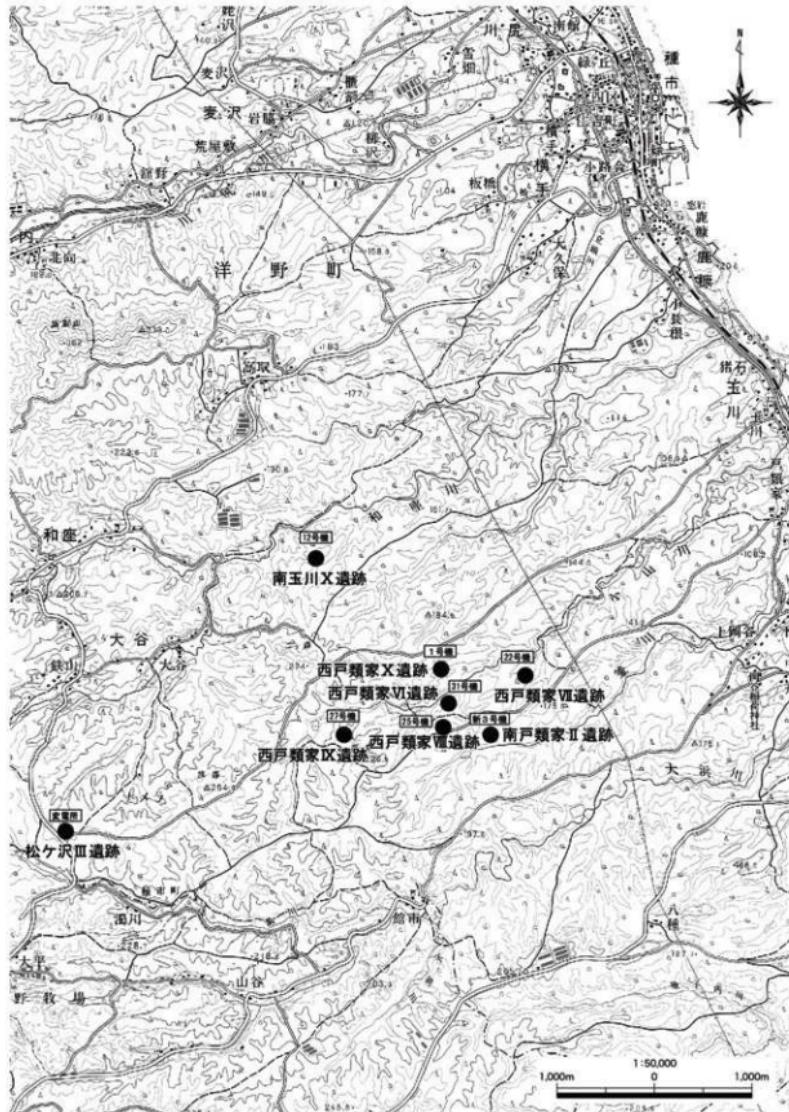
新3号機建設予定地（南戸類家Ⅱ遺跡）では、不明遺構が46基検出された。特に立石が折れた状態とみられる礫を含む配石遺構や、礫が集合した遺構、埋設土器などが検出され、トレンチ外でも地表面に露出している礫が複数確認されている。また、トレンチ内では堅穴住居跡の可能性がある遺構が検出されている。遺物は縄文土器、土製品、石器、石製品が多数出土し、焼土、炭化物も多数確認されている。なお、本遺跡については、別途試掘調査報告書としてまとめた（洋野町埋蔵文化財調査報告書第15集『南戸類家Ⅱ遺跡試掘調査報告書』）。

<参考文献>

- 洋野町教育委員会 2021 『洋野町内試掘調査報告書（2019年度調査）』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第10集
洋野町教育委員会 2022 『洋野町内試掘調査報告書（2020年度調査）』 洋野町埋蔵文化財調査報告書第12集

風車番号 ・施設名	試掘調査結果 (遺跡名)	トレンチ の数量	検出遺構	出土遺物	土器数量	石器数量	備考
1号機	新規発見遺跡 (西戸類家X遺跡)	5	-	縄文土器 石器	3	1	第7次調査
新3号機	新規発見遺跡 (南戸類家II遺跡)	4	不明遺構46基 (配石・集石遺構) 埋設土器等	縄文土器 土製品 石器 石製品	2784	147	第7次調査
12号機	新規発見遺跡 (南玉川X遺跡)	4	溝状土坑3基 (1・2・4号遺構) 不明遺構1基 (3号遺構)	-	-	-	第6次調査
22号機	新規発見遺跡 (西戸類家VIII遺跡)	6	不明遺構2基 (1・2号遺構) 炭窯跡1基 (3号遺構)	縄文土器 石器	1	2	第6次調査
25号機	新規発見遺跡 (西戸類家VI遺跡)	7	溝状土坑5基 (1・2・5・6・7号遺構) 溝跡2条 (3・4号遺構)	縄文土器	3	-	第6次調査
27号機	新規発見遺跡 (西戸類家IX遺跡)	6	溝状土坑6基	-	-	-	第6次調査
31号機	新規発見遺跡 (西戸類家VI遺跡)	6	溝状土坑1基 (2号遺構) 不明遺構1基 (1号遺構)	縄文土器 石器	14	7	第6次調査
変電所	新規発見遺跡 (松ヶ沢III遺跡)	4	溝状土坑2基	縄文土器	3	-	第7次調査

第2表 試掘調査結果一覧



第7図 新規発見の遺跡位置図

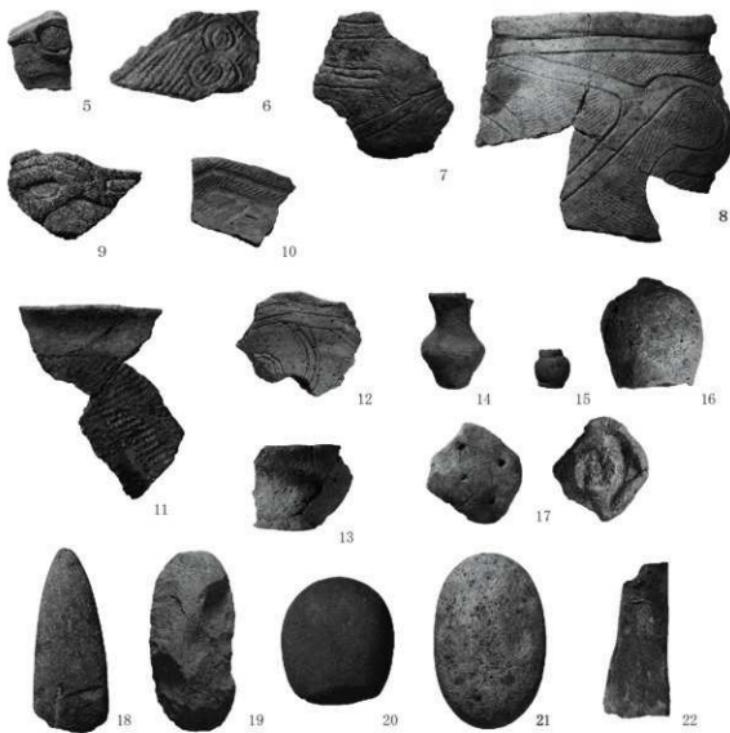
1号機



1 2 3 4

0 1:2 6cm
(1-4)

新3号機



5 6 7 8
9 10

12 14 15 16

13

18 19 20 21 22

0 1:3 10cm
(5-22)

写真図版1 出土遺物

22号機



23



24



25号機



25



26



27

31号機



28



29



30



31



32



33



34



35



36



37



38



39



写真図版2 出土遺物

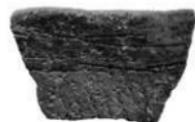
31号機



40



41



42



43



44



45



46



(45・46)

変電所



47



48



49



(40～44・47～49)

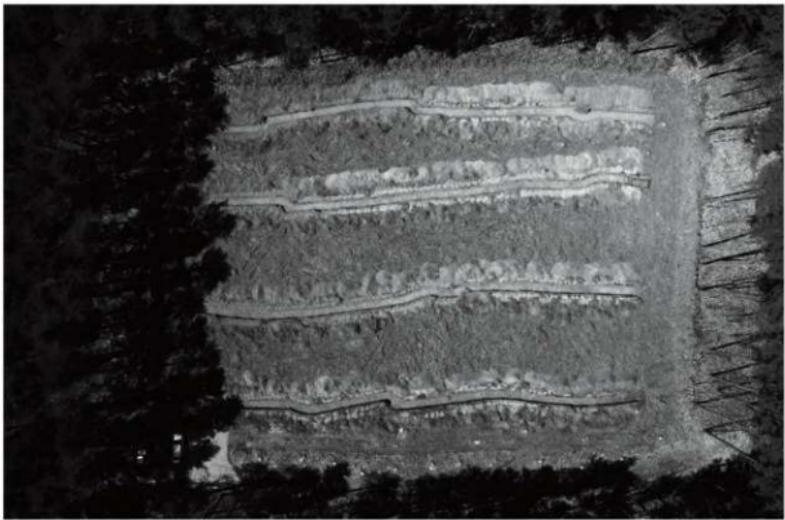
写真図版3 出土遺物

写真図版番号	風車番号 施設名	トレンチ名	種別・部位	計測値 (mm)			備考
				口径	器高	底径	
写真図版 1-1	1号機	調査地内	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 1-2	1号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-3	1号機	調査地内	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 1-5	新3号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-6	新3号機	C	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 1-7	新3号機	調査地内	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 1-8	新3号機	A	縄文土器 口縁部～腹部	—	—	—	
写真図版 1-9	新3号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-10	新3号機	B	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-11	新3号機	D	縄文土器 口縁部～脚部	—	—	—	
写真図版 1-12	新3号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 1-13	新3号機	A	縄文土器 口縁部～底部	—	—	—	
写真図版 1-14	新3号機	調査地内	ミニチュア土器	—	—	—	
写真図版 1-15	新3号機	調査地内	ミニチュア土器	—	—	—	
写真図版 1-16	新3号機	B	蹄形土製品	—	—	—	
写真図版 1-17	新3号機	調査地内	土製品	—	—	—	キノコ形土製品又は スタンプ形土製品
写真図版 2-23	22号機	E	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-25	25号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-26	25号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-27	25号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-28	31号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 2-29	31号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-30	31号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-31	31号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-32	31号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-33	31号機	A	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 2-34	31号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-35	31号機	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-36	31号機	B	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-37	31号機	C	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-38	31号機	C	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 2-39	31号機	C	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 3-40	31号機	C	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 3-41	31号機	C	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 3-42	31号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 3-43	31号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 3-44	31号機	調査地内	縄文土器 口縁部	—	—	—	
写真図版 3-47	変電所	A	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 3-48	変電所	調査地内	縄文土器 腹部	—	—	—	
写真図版 3-49	変電所	調査地内	縄文土器 腹部	—	—	—	

第3表 出土遺物観察表（土器）

写真図版番号	風車番号	トレンチ名	器種	計測値 (mm)			重量 (g)	石質	備考
				長さ	幅	厚さ			
写真図版 1-4	1号機	調査地内	石礫	37.5	19.0	5.5	3.5	チャート	
写真図版 1-18	新3号機	B	磨製石斧	113.4	46.1	25.5	192.0	輝石安山岩	
写真図版 1-19	新3号機	C	打製石斧	110.5	52.0	31.1	243.2	凝灰岩	
写真図版 1-20	新3号機	B	敲石	75.8	67.4	42.1	400.5	硬質砂岩	
写真図版 1-21	新3号機	A	磨石	105.4	67.3	42.4	458.0	輝石安山岩	
写真図版 1-22	新3号機	A	石刀	93.4	39.8	11.9	64.8	粘板岩	
写真図版 2-24	22号機	D	磨石	140.0	93.8	60.5	1300.0	花崗岩	
写真図版 3-45	31号機	A	磨製石斧	117.2	49.5	30.0	287.0	砂岩	
写真図版 3-46	31号機	B	磨石	143.0	50.0	36.0	698.0	砂岩	

第4表 出土遺物観察表（石器）



12号機



22号機

写真図版4 第6次調査地全景

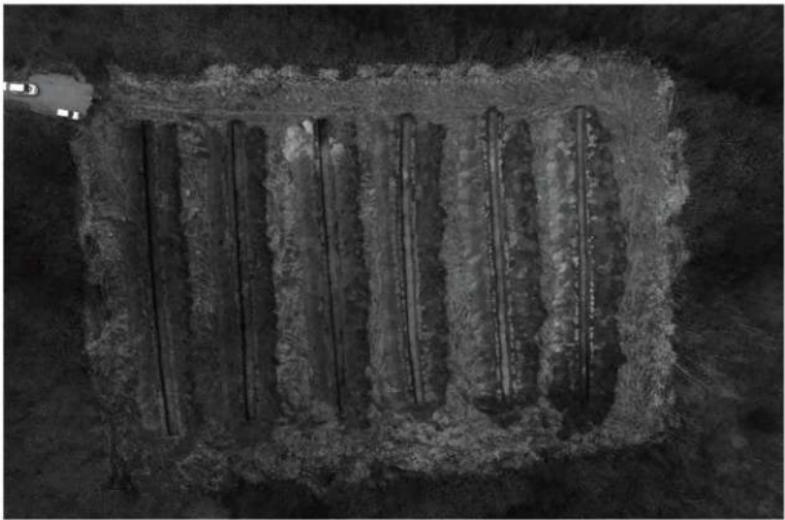


25号機



27号機

写真図版5 第6次調査地全景

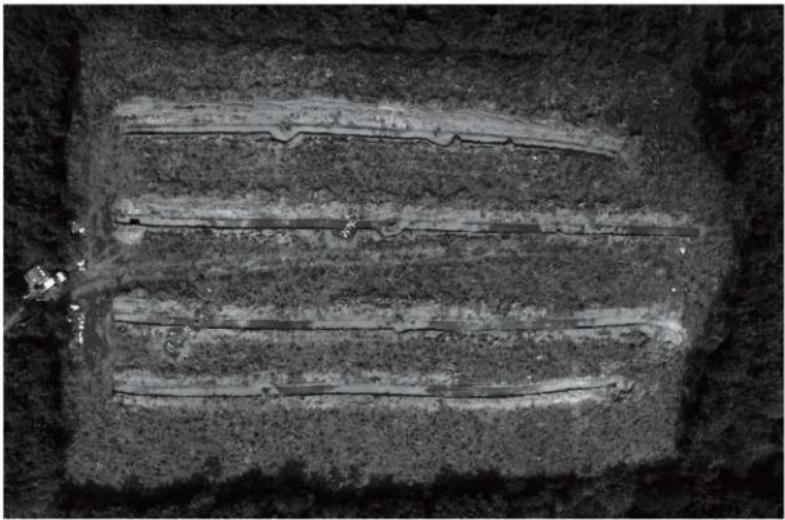


31号機



1号機

写真図版6 第6次・第7次調査地全景



新3号機



変電所

写真図版7 第7次調査地全景



12号機 深掘土層序（Bトレンチ南東壁）



12号機 1号造構（Bトレンチ）



12号機 2号造構（Cトレンチ）



12号機 3号造構（Dトレンチ）



12号機 4号造構（Dトレンチ）



22号機 深掘土層序（Cトレンチ南東壁）



22号機 1号造構（Fトレンチ）



22号機 2号造構（Fトレンチ）

写真図版8 第6次試掘調査



22号機 3号遺構 (Fトレンチ)



22号機 遺物出土状況 (Eトレンチ)



25号機 深掘土層序 (Fトレンチ北壁)



25号機 1号遺構 (Aトレンチ)



25号機 2号遺構 (Aトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Bトレンチ)



25号機 5号遺構 (Cトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Cトレンチ)

写真図版9 第6次試掘調査



25号機 6号遺構 (Dトレンチ)



25号機 7号遺構 (Dトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Dトレンチ)



25号機 3号・4号遺構 (Gトレンチ)



25号機 遺物出土状況 (Aトレンチ)



25号機 遺物出土状況 (Aトレンチ)



27号機 深掘土層序 (Cトレンチ北西壁)



27号機 1号遺構 (Aトレンチ)

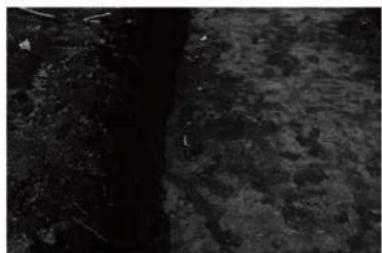
写真図版 10 第6次試掘調査



27号機 2号造構 (Bトレンチ)



27号機 3号造構 (Bトレンチ)



27号機 4号造構 (Bトレンチ)



27号機 5号造構 (Cトレンチ)



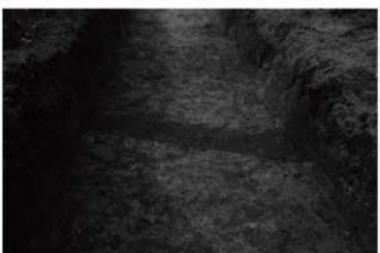
27号機 6号造構 (Cトレンチ)



31号機 深掘土層序 (Dトレンチ北西壁)



31号機 1号造構 (Aトレンチ)



31号機 2号造構 (Bトレンチ)

写真図版 11 第6次試掘調査



1号機 深掘土層序 (Dトレンチ南壁)



新3号機 深掘土層序 (Bトレンチ西壁)



新3号機 1号遺構 (Aトレンチ)



新3号機 6号遺構 (Aトレンチ)



新3号機 遺物出土状況 (Aトレンチ)



新3号機 16号遺構 (Bトレンチ)



新3号機 23号遺構 (Cトレンチ)

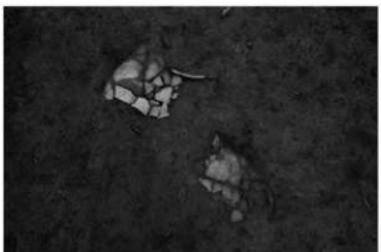


新3号機 30号遺構 (Cトレンチ)

写真図版 12 第7次試掘調査



新3号機 38号遺構 (Cトレンチ)



新3号機 41号遺構 (Cトレンチ)



新3号機 33号遺構 (Dトレンチ)



新3号機 34号遺構 (Dトレンチ)



新3号機 39号遺構 (トレンチ外)



変電所 深掘土層序 (Aトレンチ西壁)



変電所 1号遺構 (Aトレンチ)



変電所 2号遺構 (Dトレンチ)

写真図版 13 第7次試掘調査

報告書抄録

ふりがな	ひろのちょうないしづつちょうさほうこくしょ
書名	洋野町内試掘調査報告書
副書名	風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
巻次	
シリーズ名	洋野町埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第 14 集
編著者名	千田政博 横村晃嗣 春日貴明 田中雄大
編集機関	洋野町教育委員会 株式会社四門
所在地	〒 028 - 7914 岩手県九戸郡洋野町種市 23 - 27 TEL 0194 - 65 - 2111
発行年月日	2023 年 3 月 6 日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	°	'			
にしへるけじゅういちき 西戸類家 X 遺跡	いわてけんくのへぐみひらのちょう 岩手県九戸郡洋野町 かねいちだい、ちゅうり 種市第 10 地割	03507	IF68-2153	40° 21° 20°	141° 41° 36°	20210914 ~ 20211008	369m ²	風力発電 事業 (1 号機)
みなみへなけにいせき 南戸類家 II 遺跡	いわてけんくのへぐみひらのちょう 岩手県九戸郡洋野町 かねいちだい、ちゅうり 種市第 8 地割	03507	IF78-0108	40° 20° 59°	141° 41° 59°	20210628 ~ 20210702	625m ²	風力発電 事業 (新 3 号機)
みなみまがれじゅういちき 南玉川 X 遺跡	いわてけんくのへぐみひらのちょう 岩手県九戸郡洋野町 かねいちだい、ちゅうり 種市第 11 地割	03507	IF68-1021	40° 22° 00°	141° 40° 42°	20210420 ~ 20210423	502m ²	風力発電 事業 (12 号機)
にしへるけあるないせき 西戸類家Ⅲ 遺跡	いわてけんくのへぐみひらのちょう 岩手県九戸郡洋野町 かねいちだい、ちゅうり 種市第 10 地割	03507	IF68-2251	40° 21° 16°	141° 42° 09°	20210408 ~ 20210413	568m ²	風力発電 事業 (22 号機)
にしへるけほいちき 西戸類家Ⅳ 遺跡	いわてけんくのへぐみひらのちょう 岩手県九戸郡洋野町 かねいちだい、ちゅうり 種市第 10 地割	03507	IF78-0104	40° 21° 02°	141° 41° 43°	20210413 ~ 20210416	547m ²	風力発電 事業 (25 号機)

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東經	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	°	°			
にしへ る さ きゅう い せき 西戸類家 IX 遺跡	いれて けん くの へ じん ひら の ちゅう 岩手県九戸郡洋野町 くわいのまち 種市第 10 地割	03507	IF78-0013	40° 20° 58°	141° 40° 54°	20210416 ~ 20210423	491m ²	風力発電 事業 (27 号機)
にしへ る さ きゅう い せき 西戸類家 VI 遺跡	いれて けん くの へ じん ひら の ちゅう 岩手県九戸郡洋野町 くわいのまち 種市第 10 地割	03507	IF68-2175	40° 21° 12°	141° 41° 45°	20210405 ~ 20210408	485m ²	風力発電 事業 (31 号機)
まつが さ きゅう い せき 松ヶ沢Ⅲ遺跡	いれ て けん くの へ じん ひら の ちゅう 岩手県九戸郡洋野町 くわいのまち 種市第 74 地割	03507	IF77-1125	40° 20° 24°	141° 38° 53°	20210705 ~ 20210708	502m ²	風力発電 事業 (変電所)

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
西戸類家 X 遺跡	散布地	縄文時代	—	縄文土器 石 器	
南戸類家 II 遺跡	散布地	縄文時代	不明遺構	縄文土器 土 製 品 石 器 石 製 品	
南玉川 X 遺跡	狩獵場跡	縄文時代	溝状土坑 不明遺構	—	
西戸類家 VII 遺跡	散布地	縄文時代	不明遺構 炭窯跡	縄文土器 石 器	
西戸類家 VII 遺跡	狩獵場跡 散布地	縄文時代	溝状土坑 溝 跡	縄文土器	
西戸類家 VIII 遺跡	狩獵場跡	縄文時代	溝状土坑	—	
西戸類家 VI 遺跡	狩獵場跡 散布地	縄文時代	溝状土坑 不明遺構	縄文土器 石 器	
松ヶ沢Ⅲ遺跡	狩獵場跡 散布地	縄文時代	溝状土坑	縄文土器	

洋野町埋蔵文化財調査報告書第14集

洋野町内試掘調査報告書

風力発電事業に伴う埋蔵文化財確認試掘調査
(2021年度調査)

印刷 令和5年3月1日

発行 令和5年3月6日

発行 洋野町教育委員会

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市23-27

TEL (0194) 65-2111

印刷 大東印刷株式会社

〒039-1103 青森県八戸市長苗代字内舟渡102-14

TEL (0178) 28-2348
